



三菱電機ビルソリューションズ てらすガイド

型名

AL-1000



取扱説明書

お客さま用

- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 別紙の「てらすガイドご案内」は大切に保管ください。

資料番号 : YZB-82H006_J_A8

目次

はじめに	5
■ 本紙の読み方	5
■ 安全のために必ずお守りください.....	7
■ ご使用上のお願い	12
■ 各部の名前とはたらき	17
■ 投映サイズと離隔距離	18
■ 付属品	19
てらすガイドを設置する	20
■ てらすガイドを設置するときにやること.....	20
タブレットを準備する	21
■ タブレットを用意する	21
■ Windows（アカウント）を設定する.....	22
■ エクスプローラーを設定する	22
■ ネットワークを設定する.....	23
■ インターネットインフォメーションサービスを停止する.....	24
■ 時刻を設定する	25
■ Microsoft Visual C++ Redistributable のご確認	26
■ Microsoft Visual C++ Redistributable のダウンロード及びインストール	27
■ てらすガイドアプリケーションのインストーラをダウンロードする	29
■ てらすガイドアプリケーションをインストールする.....	30
■ Apache のサービス設定を行う	35
■ 既定のアプリを設定する	37
■ Firefox のショートカットを作成する	38
■ Windows ファイアウォールを設定する.....	39
てらすガイド装置に接続する	40
■ タブレットをてらすガイド装置に接続する	40
画面の見かた	41
■ 代表的な画面について	41
ログインする	45
■ ログインする WEB ページについて.....	45
■ てらすガイド編集 WEB にログインする.....	45
■ てらすガイド管理 WEB にログインする.....	46
てらすガイド管理 WEB 画面を操作する	47
■ てらすガイド装置を再起動/シャットダウンする	47
■ てらすガイド管理 WEB のユーザー管理をする（ユーザー管理）	47
■ てらすガイド装置とタブレット PC の時刻を合わせる（時刻合わせ）	50

■ てらすガイド装置のネットワーク設定をする（ネットワーク設定）	51
■ システム連携の設定をする（システム連携設定）	52
■ 電源 OFF 時刻を設定する（OFF 時刻設定）	53
■ てらすガイド装置の設定をバックアップ／リストアする（インポート／エクスポート）	54
■ バージョン情報を確認する（バージョン確認）	57
てらすガイド装置を設定する	58
■ 新規ユーザー情報を追加する	58
■ ユーザー情報を変更する	60
■ ユーザー情報を削除する	62
■ デバイスを追加する	64
■ デバイスを削除する	65
■ てらすガイド装置の投光スケジュールを設定する	66
コンテンツを作成／編集する	67
■ コンテンツを新規に作成する	67
■ 既存コンテンツを編集する	69
■ コンテンツを複製（別名保存）する	70
■ コンテンツを削除する	71
コンテンツを投映する	72
■ 休日を設定する	72
■ 投映するコンテンツを設定する	74
■ 投映方法を設定する	76
■ 投映するスケジュールを設定する	77
コンテンツを停止する	78
■ てらすガイド装置の投映を停止する	78
てらすガイド装置の電源を切る	79
■ てらすガイド装置の電源を切る	79
■ てらすガイド装置の電源を定時に切る	80
便利な使い方	81
■ 独自のパーツを追加する（パーツデータ同期）	81
■ データをバックアップ／リストアする（データバックアップ／データリストア）	83
■ 接点入力に連動してコンテンツを切替える	86
■ Web-API でコンテンツを切替える	90
■ ログを保存する（ログ保存）	91
■ バージョン情報を確認する（バージョン情報）	91
■ 編集 WEB を終了する（終了）	91
その他	92
■ 投映の優先順位について	92
■ てらすガイドアプリケーションのバージョンアップ方法	93
■ てらすガイドアプリケーションのアンインストール方法	94
■ てらすガイド内蔵プロジェクトの台形補正方法	95

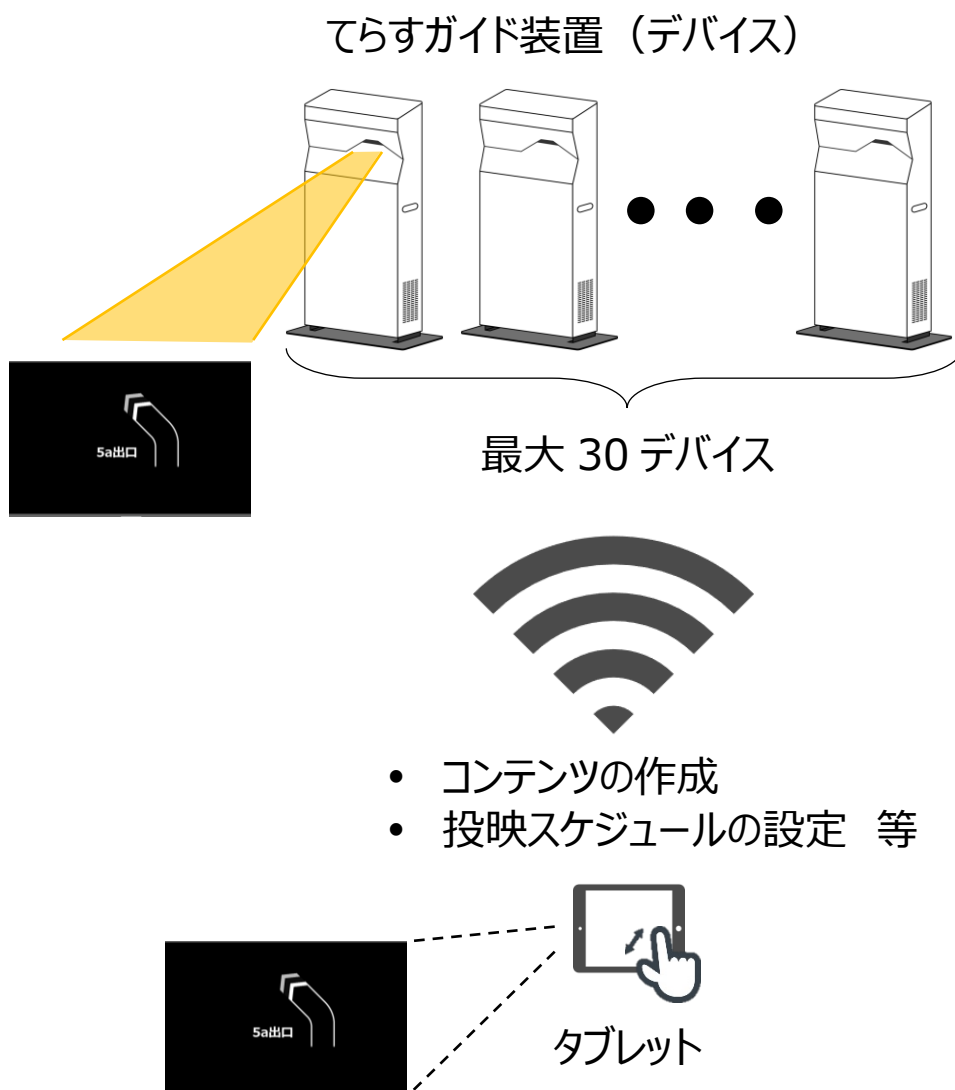
■ 故障かな？と思ったら.....	96
■ 操作上の注意事項	97
■ 保証とアフターサービス.....	98
■ 梱包方法	99
■ お手入れのしかた	105
■ 著作権等について	107
■ 仕様.....	108

■ 本紙の読み方

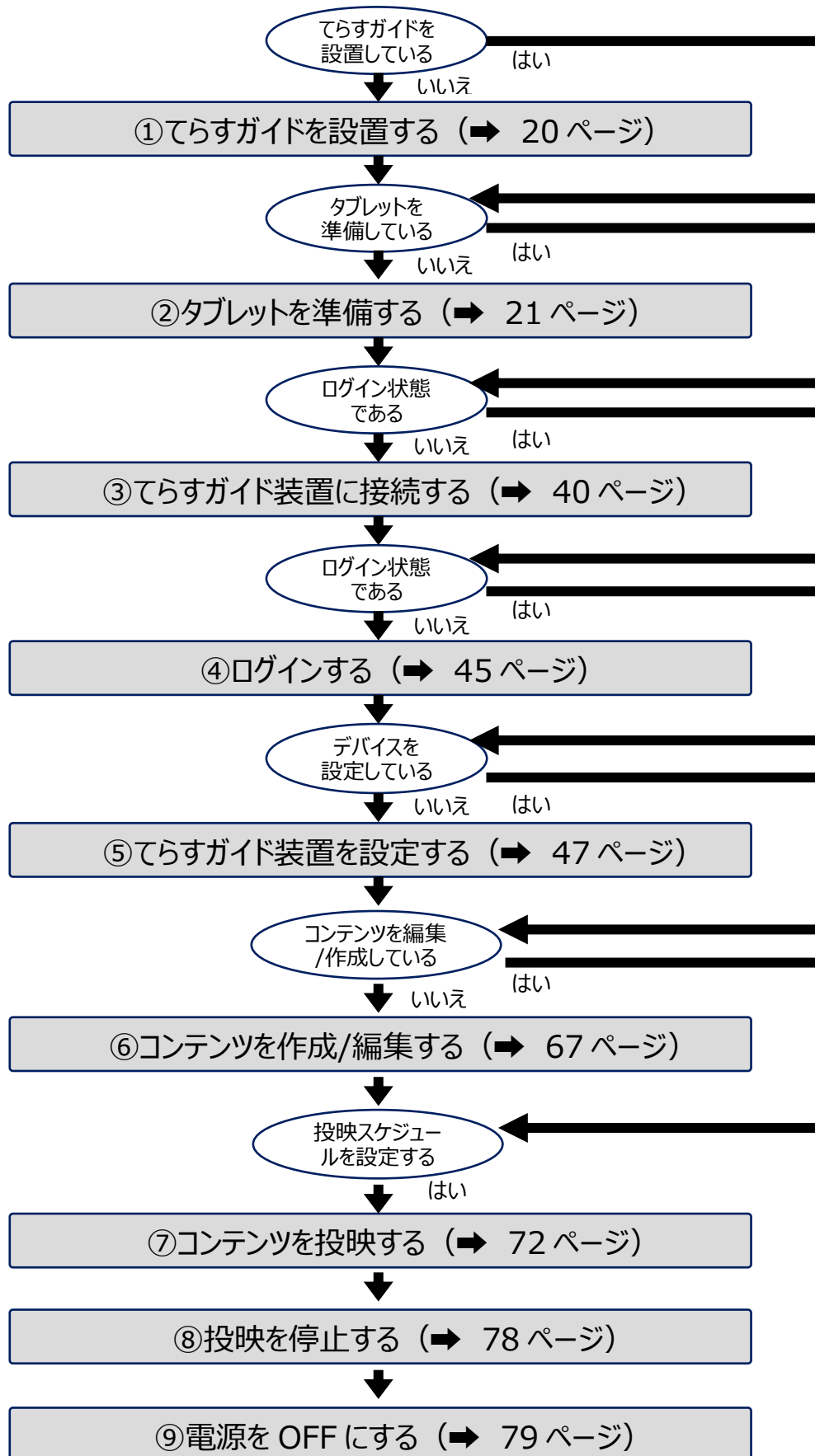
表記について

- 本紙内での「ボタンをクリックする」という表現は、「ボタンをタップする」と同意になります。
- キーを押す際の操作は、[押すキー]で表記しています。
例) [Enter]キー、[Shift]キーなど
- 画面やメニュー、ダイアログボックス、ボタンを操作する際は、【操作する対象】で表記しています。
例) 【スタート】ボタンから、【設定】ボタンをクリックする。
【Windows の設定】画面から【アプリ】を選択し、【プログラムと機能】をクリックする。

てらすガイドの概要



コンテンツを投映する流れ



■ 安全のために必ずお守りください

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品をご使用前に「安全のために必ずお守りください」、「ご使用上のお願い」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

異常（煙、臭い、発熱、変な音）について

- ・ 発煙、異臭、発熱、変な音がするなどの異常状態で使用しないでください。そのまま使用すると火災、感電の原因となるため、次の処置をしてください。
 - ・ 電源を切る
 - ・ 電源プラグをコンセントから抜く
 - ・ 付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口につながる

故障時は使用しない

- ・ 画面が異常など故障状態のときはそのまま使用しないでください。そのまま使用すると火災、感電の原因となるため、次の処置をしてください。
 - ・ 電源を切る
 - ・ 電源プラグをコンセントから抜く
 - ・ 付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口につながる

水、異物はさける

- ・ 水、液体（スポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など）、異物（金属片など）が本製品の内部に入らないようにしてください。万が一、入った場合は次の処置をしてください。
 - ・ 電源を切る
 - ・ 電源プラグをコンセントから抜く
 - ・ 付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口につながる

落とさない、ぶつけない

- ・ 本製品を落としたときなど、破損したまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに次の処置をしてください。
 - ・ 電源を切る
 - ・ 電源プラグをコンセントから抜く
 - ・ 付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口につながる
- ・ 投映中に本製品に衝撃を加えると、投映が一時的に途切れた後に、画面の変色やエラーが発生することがあります。画面が変色した場合はリモコンの[INPUT]キーで投映していた入力ソース[HDMI1]を選択し直すと、元の色に戻ります。元の色に戻らない場合は、電源を切ってから、再度電源を入れてください。

はじめに

投映中にのぞかない

- ・ 投映中に投映口や吸気口/排気口を絶対に覗かないでください。強い光が目に入り、視力障害などの原因となります。お子様がいる場合は特にご注意ください。
- ・ 注意喚起のため、前面の「覗き込み防止ピクトグラムシール」は剥がさずにご利用ください。

吸気口/排気口を塞がない

- ・ 吸気口/排気口は塞がないでください。塞ぐと本製品の内部に熱がこもり、火災、故障の原因となります。
- ・ ホコリが付着したまま、長時間清掃しないと、輝度の低下や火災、故障の原因となることがあります。
- ・ 内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、故障の原因となります。

光を遮るものを置かない

- ・ 投映中に投映口の前に光を遮るものを置かないでください。火災の原因となります。なお、本製品は予め設定されたスケジュールに応じて自動で投映が開始されます。

投映口には手を触れない

- ・ 投映口には手を触れないでください。やけどや故障の原因となります。

電源コードについて

- ・ 電源プラグはアース付き AC100V のコンセントに必ず接続してください。電源プラグは刃の根本まで確実に差し込んでください。
- ・ 電源は AC100V（50/60Hz）以外のコンセントを使用しないでください。
- ・ コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。（たこ足配線などにより火災、感電の原因になります。）
- ・ 本製品の電源コードはたこ足配線しないでください。
- ・ 他の電気機器と同じコンセントを使用しないでください。延長コードを使用する場合は、延長コードのアンペア数値に注意してください。
- ・ 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- ・ 電源コードの上に重たいものを載せたり、踏みつけたりしないでください。
- ・ 電源プラグの周りに物を置かないでください。（非常時に電源プラグを抜くため。）
- ・ 本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 電源プラグはほこりなどの異物が付着したまま差し込まないでください。また電源プラグのほこりなどは定期的にとるようにしてください。
- ・ コンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持ってください。
- ・ 本製品で無停電電源装置（UPS）を使用する場合は、正弦波出力の UPS を使用してください。矩形波出力など正弦波出力以外の UPS を使用すると、本製品が起動しなかったり、動作が不安定になったりする場合があります。

設置場所・使用場所について

- ・ 次のような場所での使用や保管は避けてください。本製品の故障や破損の原因となります。
 - (1) 静電気が発生しやすい場所
 - (2) 極端に高温または低温の場所
 - (3) 湿度の高い場所
 - (4) 急激な温度変化が起こる場所
 - (5) ほこりの多い場所や粉塵がある場所
 - (6) ぐらついた場所や傾いた不安定な場所
 - (7) 振動や衝撃が発生するおそれがある場所
 - (8) 水に濡れるような場所や水気、湯気がある場所
 - (9) 油煙や煙の多い場
 - (10) 火気のおそれがある場所
 - (11) 塩害のおそれがある場所
 - (12) 温泉から出る硫黄ガスなどの腐食性ガスが発生する場所
- ・ 油煙の多い環境では絶対にご使用にならないでください。本製品にひびが入り、破損、転倒する恐れがあります。
- ・ 本製品は温度 5～30℃、湿度 20～80%の結露しない環境でご使用ください。
- ・ 直射日光等強い光が当たる場所に置かないでください。投映画面が見えなくなる・見えにくくなる、製品内部温度上昇により故障の原因となる恐れがあります。
- ・ 床に傾斜、歪みがある場所に置かないでください。投映画面の歪みの原因、製品の転倒による事故、故障の原因となる恐れがあります。なお、本製品を設置する床面の状況などにより、本製品に内蔵されたプロジェクタの台形補正機能を使用することで投映画面を補正することが可能ですが、台形補正を行うと画像が圧縮されるため、画像が乱れたり画質が低下する場合があります。
- ・ 本製品の上に重たい物をのせたり、本製品の上ののったり、ぶらさがったりしないでください。
- ・ 本製品を蹴ったり、モノをぶつけたり、汚したりしないでください。
- ・ 本製品の中に物を落としたり、入れたりしないでください。
- ・ 本製品をあお向けや横倒し、さかさまに置かないでください。
- ・ 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。製品が転倒し、怪我をする恐れがあります。
- ・ 設置するときや、設置のために底面を操作するときには、本製品の下に手を挟まないようにご注意ください。
- ・ 空調の風向きにより、投映口付近に本製品の排気熱が当たると投映画面に揺らぎが発生することがあります。その場合、空調の風向きや本製品の設置位置を変更してご使用ください。
- ・ 本製品を使用する場合は、天面、左右側面及び背面は壁から約 10cm 程度は離してください。
- ・ 本製品を、火災検知器、報知器など消防設備のある壁の近くに取り付ける場合、本製品を消防設備から出来るだけ（最低 1m）離してください。本製品と消防設備が近いと、本製品の排熱により消防設備が誤作動する恐れがあります。

転倒防止について

- ・ 衝撃、振動などで本製品が転倒するとけがの原因となるため、必ず転倒防止板を取り付けた状態で使用、保管してください。
- ・ 本製品には出荷時に転倒防止板が取り付けられていますが、これはいかなる場合（地震等）でもその効果（転倒しないこと）を保証するものではありません。
- ・ 本製品を設置する際、転倒防止板に穴を開けるなどの改造を実施し床面にアンカーボルトで固定するような設置はしないでください。人が接触するなど本製品に力が加わった際に筐体が破損する恐れがあります。本製品を固定する場合は「壁に固定するストラップ穴」を利用して壁と固定してください。

搬送について

- ・ 本製品を搬送する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、台車などで搬送ください。
- ・ 本製品は重量物（20kg 以上）のため、持ち運びは必ず 2 人以上で行ってください。また、持ち手部分を持ち、垂直に立てた状態で持ち運びをしてください。
- ・ 本製品を梱包しない状態で、遠隔地への輸送や保管をしないでください。衝撃や振動、ホコリなどから本製品を守るため、本製品購入時の専用の梱包箱に入れてください。梱包箱を紛失、破損してしまった場合は、弊社より梱包箱を有償にて送付しますので、付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口に連絡してください。

結露について

- ・ 寒い部屋から暖かい部屋へ本製品を急に移動させたり、部屋を急激に暖房にしたなどの要因で、本製品の表面や内部が結露し、投映映像がぼやけたり、故障やトラブルの原因になることがあります。このような場合は、本製品の電源を切って、しばらくそのままにしてから、再度電源を入れてください。

リモコン、電池について

- ・ 破裂による火災、けが、液漏れによる周囲の汚染を防ぐために、次のことを守ってください。
 - (1) 極性（＋と－の向き）に注意して正しく入れてください。
 - (2) 長時間使用しない場合は、電池を取り出してください。
 - (3) 電池が消耗した場合は速やかに電池を交換してください。
 - (4) 被覆のはがれた電池は使用しないでください。
 - (5) 分解しない、ショートさせない、充電しないでください。
 - (6) 新しい電池と古い電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- ・ 電池が消耗しますので、リモコンの保管時はキーが押されないようご注意ください。
- ・ 消耗した電池をリモコンに取り付けたまま長期間放置しないでください。電池が液漏れすることがあります。液漏れは故障、破損の原因となることがあります。リモコンの使用頻度にかかわらず、1 年に 1 度は電池を交換してください。
- ・ 複数の本製品が密集した状態でリモコンを使用した場合、意図した機器に対して制御できない可能性があります。

他の電子機器への影響について

- ・ 高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しないでください。電子機器が誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となります。
- ・ 心臓ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあるため、異常を感じた場合は直ちに本製品から離してご使用ください。

磁石について

- ・ 本製品は磁石を内蔵しております。ペースメーカー、その他医療用電気機器を使用されている方は本製品から離して使用してください。万が一、異常を感じたら、直ちに本製品のそばから離れ、医師に相談してください。

お手入れについて

- ・ お手入れの際は、電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いてから作業してください。意図せぬ投映口の覗き込みや感電等を防ぐためです。

■ ご使用上のお願い

本製品をご使用前に「安全のために必ずお守りください」、「ご使用上のお願い」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

全般について

- ・ 本製品のご使用を開始される前に、本書を必ずお読みください。お客様が使用条件にご同意頂けない場合には、本製品をご使用することはできません。お客様が本製品をご使用開始されることをもって、全ての使用条件にご同意頂けたものいたします。
- ・ 弊社は本製品がお客様の目的に合致しているか否か、また、その使用および使用の結果を含め、本製品に関していかなる保証も行いません。本製品に関し発生する問題はお客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。
- ・ 本製品は人命に直接かかわる医療機器や、きわめて高い信頼性を要求させるシステムでは使用しないでください。
- ・ 本製品を分解、または改造等は実施しないでください。火災、感電、故障等の原因になります。内部の点検、調整、修理は付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口にご依頼ください。
- ・ 定期点検（お手入れ）は確実に行ってください。そうでない場合は、故障や不具合の原因になります。感電防止のため、本製品のカバー等は開けないでください。アフターサービスはアフターサービス担当者に連絡ください。
- ・ 万が一、本製品から異常な臭い、騒音、過熱や発煙した場合は、該当機器に電源供給しているブレーカを遮断してください。その後、速やかにアフターサービス担当者に連絡願います。
- ・ お客様または第三者が本書および本製品使用により生じた損害、逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合も含みます）、または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社では一切その責任を負えませんので、予めご了承ください。また、本使用条件に基づき弊社が損害賠償責任を負う場合には、その法律上の構成の如何を問わず、お客様が実際にお支払いになった本製品の代金相当額を以てその上限とします。
- ・ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地変、公害、塩害、ガス害（硫黄ガス等）、異常電圧や指定外の電源使用による故障、損傷の場合は無償保証期間中でも、有償修理となります。
- ・ 本製品故障による二次的損害およびデータの損失に関する補償は負いません。記憶装置にアクセスできない障害が発生した場合、データが失われ、データ復旧はできません。
- ・ 本製品へのサイバー攻撃による損害について、弊社は責任を負いません。
- ・ 本書に使用されている表示画面、図等は本書用に特別に作成されたもので、一部、実際の製品と異なることがあります。
- ・ 本書の記述内容はソフトウェア、ハードウェアの改訂に追従するようにしておりますが、やむなく追従できない場合も生じます。記述内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。
- ・ 本製品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。
- ・ 子供が本製品に近づいたり、触れたりする可能性がある場合は、必ず大人の管理監督のもとで使用してください。
- ・ 本製品は 24 時間連続使用を想定した製品ではなく、必ず 1 日 1 回は本製品の再起動が必要となります。
- ・ 本製品は 24 時間連続使用などの長時間連続運転での使用や本書で規定しております条件を無視して使用された場合、保証期間内であっても保証対象外とさせていただきます。
- ・ 本製品を次のような異常状態のまま使用しないでください。万が一、異常状態になった場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口にご連絡ください。
 - ・ 本製品から異臭、異音がしたり、発煙したりしている。
 - ・ 触れられないほど熱い。

- ・ 正規の手順以外で本製品の電源を切らないようにしてください。正規の手順以外で電源を切った場合、システムに深刻な影響を与える可能性があります。
正規の手順以外の例：本製品の内蔵 PC が動作状態で背面の電源を OFF にする等
- ・ 本製品に内蔵されたプロジェクタはセルフチェック機能を有しているため、自動で再起動する場合があります。再起動している際は投映が一時的に停止します。
- ・ 本製品の筐体は紫外線等の影響により、黄変する可能性があります。
- ・ 本製品は振動や衝撃、周囲の環境（温度など）の変化に影響されやすい部品を使用した精密な機器です。取り扱いには慎重に行ってください。
- ・ 本製品に内蔵されたプロジェクタのその他仕様、注意事項等に関しては、プロジェクタ製造元発行の資料を参照してください。
- ・ 本製品は消防用設備等の一種である誘導灯に適合した製品ではありません。誘導灯の周囲に誘導灯とまぎらわしくなるように設置しないでください。

レーザークラス、投映光のリスクグループについて

- ・ 本製品にはプロジェクタ（カシオ計算機株式会社製「XJ-UT352WN」）を内蔵しており、レーザークラス、投映光のリスクグループは以下の通りとなります。
 - ・ レーザークラス：クラス 1 レーザー製品（IEC 60825-1:2014）
 - ・ 投映光のリスクグループ：リスクグループ 2（RG2 IEC 62471-5:2015）

光源ユニットについて

- ・ 本製品の光源ユニットはレーザーおよび LED を使用しております。分解、改造は危険ですので行わないでください。
- ・ 光源ユニットが点灯しなくなった場合や、光源ユニットの明るさが著しく暗くなった場合は光源ユニットの寿命のため、付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口にご連絡ください。
- ・ ご使用になる環境温度が高い場合や、ほこり、油煙、たばこなどの煙が多い環境下では、光源ユニットなどの交換サイクルが短くなる場合があります。

画面のドット欠けについて

- ・ 本製品は、非常に高度な技術を駆使して作られておりますが、画面の一部に非点灯などのドットが存在することがあります。これは故障ではありませんので、予めご了承ください。輝点（点灯したままの点）や黒点（点灯しない点）は保証の対象とはなりません。

動作時・待機時の本体温度について

- ・ 本製品の筐体の一部（排気口など）は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質、性能には問題ありません。

開封時・ご使用初期の臭いについて

- ・ 開梱時や初期のご使用中およびご使用後に、多少の臭いを感じることがあります。これはプラスチックなどを外装や内部に使用しているため発生するものです。この臭いはご使用とともに軽減されます。

騒音について

- ・ 本製品の騒音は以下の通りです。下記値は、コンテンツ（映像のみ、音無し）を投映した場合の内蔵機器のファンなどの動作音のことで、コンテンツ（音あり）を投映した場合のコンテンツの音量ではありません。
 - ・ 平均 40dB 以下（前方 1m）
 - ・ 最大 60dB 以下（前方 1m）

ケンジントンロックについて

- ・ 本製品にはケンジントンロックが接続することが可能ですが、使用するケンジントンロックによっては、ロック深さが足りず、接続出来ない場合があります。なお、本製品で接続確認済みのケンジントンロックは以下となります。
- ・ エレコム株式会社「ESL-30」

輸出する際の注意事項

- ・ 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格などには準拠しておらず、海外では使用出来ません。本製品を日本以外で使用された場合、弊社は一切責任を負えません。また弊社は本製品に関し海外でのアフターサービスおよび技術サポートなどは行っておりません。

廃棄方法について

- ・ 本製品（リモコンの電池も含め）を廃棄するときは地方自治体の条例や指示に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問合せ願います。なお、本製品の内蔵 PC は PC リサイクル法適用品になります。

無線 LAN 使用時におけるセキュリティに関する注意事項

- ・ 本製品は Wi-Fi ルータを内蔵しており、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。Wi-Fi ルータはセキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで上記問題が発生する可能性は少なくなります。但し、セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますので予めご了承ください。
- ・ 通信内容を盗み見られる
（悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、ID やパスワード等を盗み見る）
- ・ 不正に侵入される
- ・ 悪意ある第三者が情報を取り出す（情報漏洩）
- ・ なりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- ・ 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- ・ コンピュータウイルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）

電波に関する注意事項

- ・ 本製品をコードレス電話機やテレビ、ラジオの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。
- ・ 本製品と Wi-Fi ルータ（親機）の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。
- ・ 本製品の電源を入れたあと、すぐに電源を切らないでください。60 秒以上の間隔をあけてから電源を切ってください。すぐに電源を切ると故障の原因となることがあります。
- ・ 本製品は Wi-Fi ルータを内蔵しており、IEEE802.11ac、IEEE802.11n（5GHz 帯）通信利用時は、5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- ・ 5GHz 帯 で 使 用 す る チ ャ ネ ル は 36,40,44,48ch（W52）と 52,56,60,64ch（W53）と 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch（W56）です。従来の IEEE802.11a で使用の 34,38,42,46ch（J52）の装置と IEEE802.11a モードでの通信は出来ません。
- ・ W53（52,56,60,64ch）または、W56（100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch）を選択した場合、法令により次のような制限事項があります。
 - ・ 各チャンネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
 - ・ 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- ・ IEEE802.11n（2.4GHz 帯）、IEEE802.11g 通信利用時は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学、医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
 - ・ 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - ・ 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または本製品の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- ・ Bluetooth 機器との通信は出来ません。
- ・ IEEE802.11n（2.4GHz 帯）、IEEE802.11g 通信利用時は 2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。
- ・ 本製品を 2.4GHz 帯で使用し、チャンネル設定を手動で行う場合は、一般社団法人 電波産業会の ARIB 規格により下記内容が推奨されています。

「この機器を 2.4GHz 帯で運用する場合、干渉低減や周波数利用効率向上のため、チャンネル設定として CH1,CH6,CH11 のいずれかにすることを推奨します。」

ただし、無線 LAN 以外のシステムとの干渉を避けるために、推奨の 1,6,11CH 以外を使用しなければならない場合はこの限りではありません。

コンテンツ作成に関する注意事項

- ・ てらすガイドを利用して著作権の対象となっている著作物の複製・編集をしないでください。複製・編集をした場合や複製物・編集物を使用した場合には著作権等を侵害することとなり、著作権者等から損害賠償を請求される場合があります。
- ・ コンテンツ作成の際は次のガイドラインに従って作成するようご注意ください。

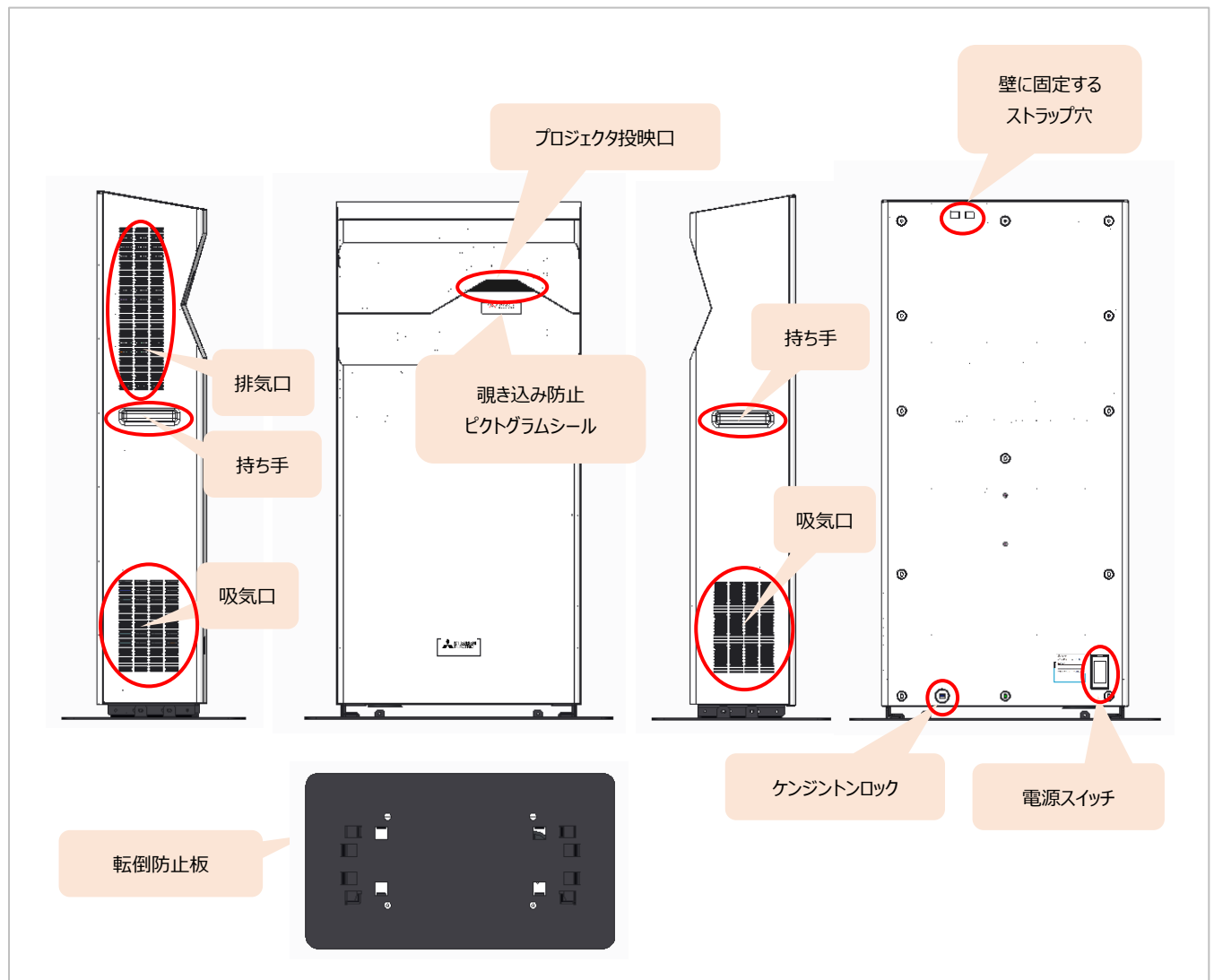
〈アニメーション等の映像手法に関するガイドライン〉

1. 映像や光の点滅は、原則として 1 秒間に 3 回を超える使用を避けるとともに、次の点に留意する。
 - (1) 「鮮やかな赤色」の点滅は特に慎重に扱う。
 - (2) 避けるべき点滅映像を判断するにあたっては、点滅が同時に起こる面積が画面の 1 / 4 を超え、かつ、輝度変化が 10 パーセント以上の場合を基準とする。
 - (3) 前項(1)の条件を満たした上で、(2)に示した基準を超える場合には、点滅は 1 秒間に 5 回を限度とし、かつ、輝度変化を 20 パーセント以下に抑える。加えて、連続して 2 秒を超える使用は行わない。
2. コントラストの強い画面の反転や、画面の輝度変化が 20 パーセントを超える急激な場面転換は、原則として 1 秒間に 3 回を超えて使用しない。
3. 規則的なパターン模様（縞模様、渦巻き模様、同心円模様など）が、画面の大部分を占めることも避ける。

※一般社団法人 日本民間放送連盟（<https://www.j-ba.or.jp/category/broadcasting/jba101033>）より引用。

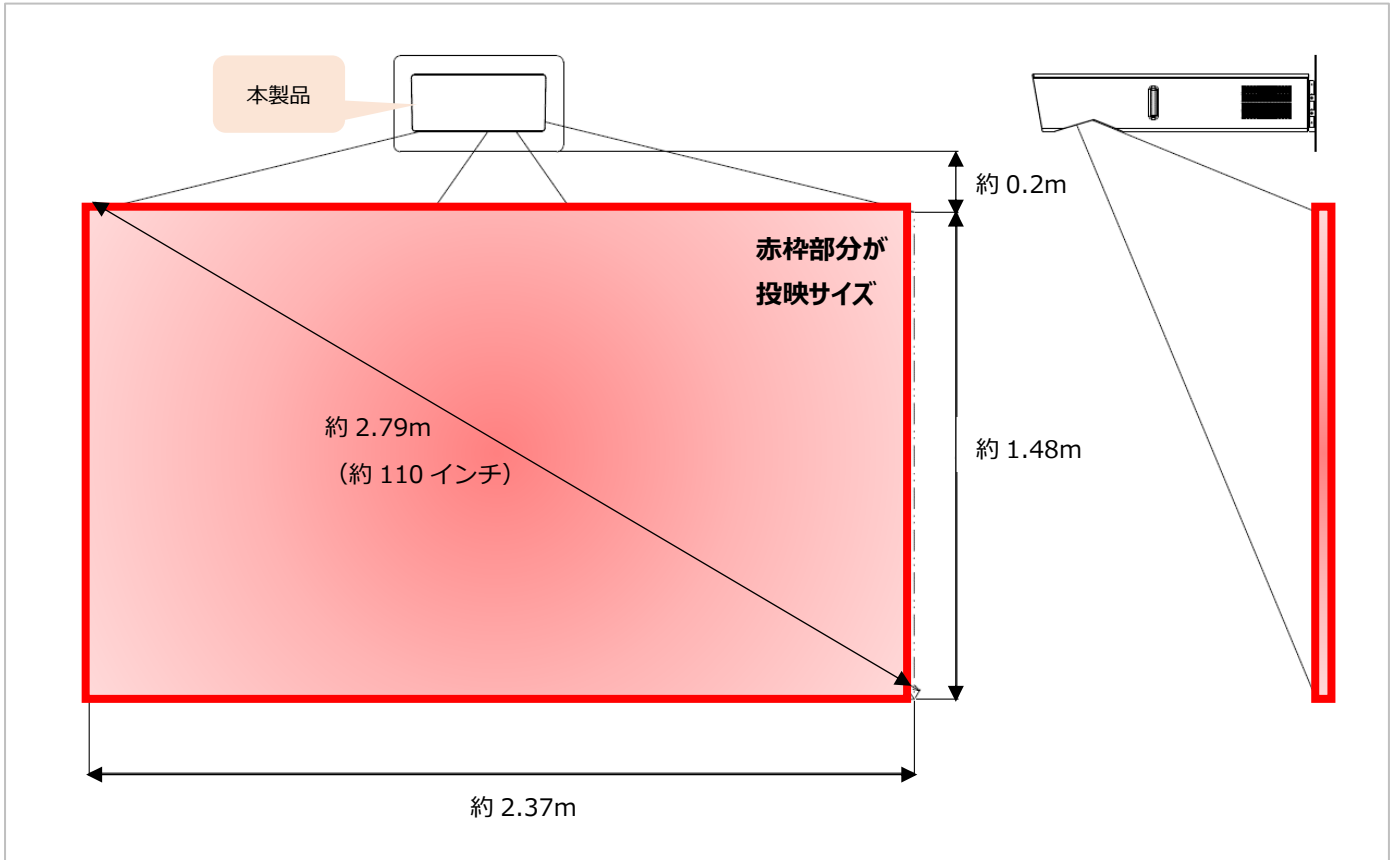
■ 各部の名前とはたらき

本製品の各部の名前とはたらきは以下図の通りです。

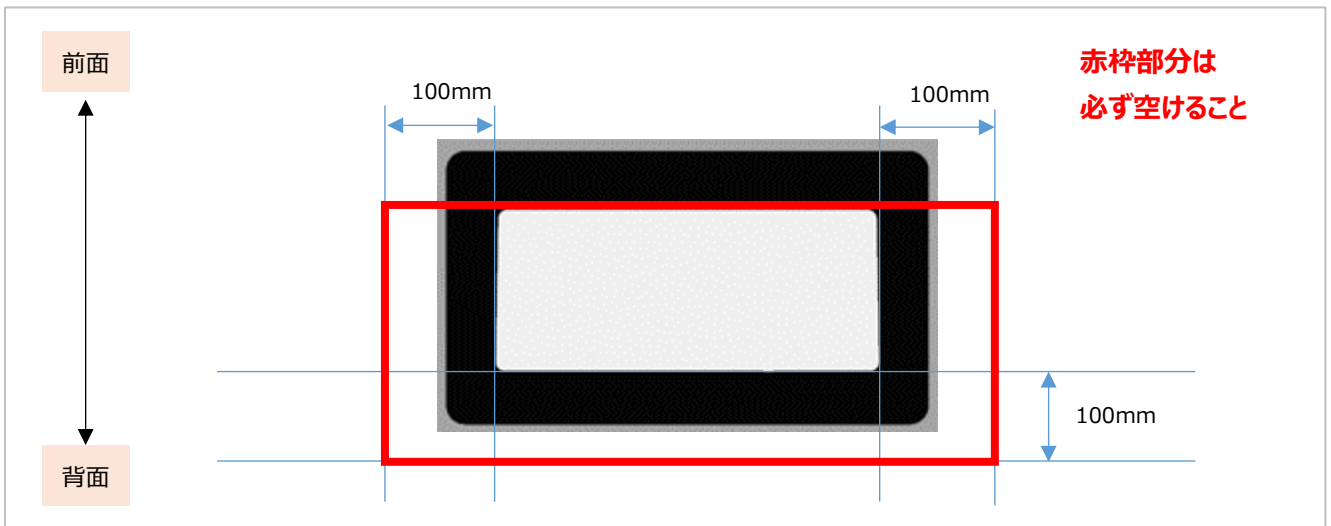


■ 投映サイズと離隔距離

本製品の投映サイズは以下図の通りです。投映サイズと距離は固定（目安）となります。



本製品の離隔距離は以下図の通りです。天面、左右側面及び背面は壁から約 10cm 程度は離してください。



■ 付属品

本製品の付属品は以下の通りです。不足しているものがあましたら、付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口にご連絡ください。

- ☐ てらすガイドご案内 ×1
- ☐ 保証書 ×1
- ☐ プロジェクタ用リモコン ×1
- ☐ プロジェクタ用リモコン 単四電池（2 本） ×1
- ☐ 電源プラグ 3P-2P 変換アダプタ ×1

※プロジェクタ用リモコンは万が一、タブレット PC からてらすガイド装置を制御（明るさ調整、電源 ON/OFF 等）できなくなった場合、もしくは、プロジェクタの台形補正機能を使用する場合のみご使用ください。

※ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、7 ページ「安全のために必ずお守りください」と 12 ページ「ご使用上のお願い」を必ずお読みください。

てらすガイドを設置する

■ てらすガイドを設置するときにやること

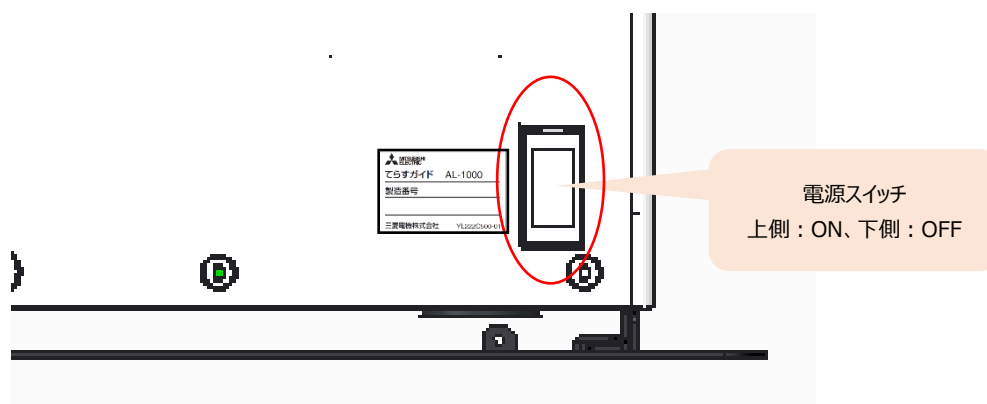
1 段ボール箱から本製品（てらすガイド）を取り出します。

本製品は重量物（20kg 以上）のため、取り出す際は必ず 2 人以上で行ってください。その際、持ち手部分を持ち、垂直に立てた状態で取り出してください。

なお、出荷時に転倒防止板が取り付けられた状態で出荷されるため、転倒防止板の取り付け作業は不要です。

2 本製品を設置する場合は本取扱説明書の「安全のために必ずお守りください」、「ご使用上のお願い」を必ずお読みいただき、安定して動作できる環境にあることを確認してから設置してください。

3 電源ケーブルの電源プラグをコンセントに挿して、本製品裏面の電源を ON にしてください。



■ タブレットを用意する

てらすガイドに必要な環境

てらすガイドを操作するタブレットに必要な環境は仕様（108 ページ）を参照してください。

タブレットを準備する

■ Windows（アカウント）を設定する

「Windows10 での設定例を示します。Windows11 の場合も同様に設定ください。」

- 1 【スタート】ボタンから【設定】ボタンをクリックする。
- 2 【Windows の設定】画面の【アカウント】を選択し、表示された画面の【家族とその他のユーザー】をクリックする。
- 3 【家族とその他のユーザー】画面にある、【その他のユーザーをこの PC に追加】の左側に位置する【追加】ボタンをクリックする。
- 4 【この PC 用のアカウントの作成】画面が表示されるので、【ユーザー名】の欄に【tgguide】と入力し、【パスワードを入力してください】の欄に【tg2020】を入力する。
- 5 【セキュリティの質問 1～3】が表示されるため、質問内容と【答え】を設定する。
- 6 【家族とその他のユーザー】画面にある、【その他のユーザーをこの PC に追加】の下に追加した【tgguide】が表示されていることを確認する。
- 7 【家族とその他のユーザー】画面にある【tgguide】を選択し、【アカウントの種類の変更】をクリックする。
- 8 【アカウントの種類の変更】画面が表示されるので、【アカウントの種類】を【管理者】に変更し、【OK】ボタンをクリックする。
- 9 【スタート】ボタンから【アカウント】ボタンをクリックし、サインアウトを選択する。
- 10 ログイン画面が表示されるので、作成したユーザー（tgguide）を選択し、パスワードに【tg2020】を入力し【送信】ボタンをクリックしてログオンする。

【注意事項】

上記アカウント作成後は作成したユーザー（tgguide）で Windows にログオンし、以降の操作を行ってください。

■ エクスプローラーを設定する

- 1 【スタート】ボタンをクリックし、【Windows システム ツール】を選択後、【エクスプローラー】をクリックする。
※Windows11 の場合は、【スタート】ボタンをクリックし、【すべてのアプリ】を選択後、【エクスプローラー】をクリックする。
- 2 【エクスプローラー】が表示されるので、ウィンドウ上段の【表示】タブをクリックし、【表示/非表示】の【ファイル名拡張子】と【隠しファイル】にチェックを入れる。
チェックを入れた際に【表示】タブが閉じるため、もう一度【表示】タブをクリックしてチェックを入れる。
※Windows11 の場合は、ウィンドウ上段の【表示】タブをクリックし、【表示】の【ファイル名拡張子】と【隠しファイル】にチェックを入れる。
- 3 【隠しファイル】にチェックを入れたと、【表示】タブが閉じるため、改めて【表示】タブをクリックし、【隠しファイル】にチェックが入っていることを確認できれば画面右上のバツをクリックして閉じる。

■ ネットワークを設定する

- 1 【スタート】ボタンから【設定】ボタンをクリックする。
- 2 【Windows の設定】画面の【ネットワークとインターネット】を選択し、表示された画面の【接続プロパティの変更】をクリックする。
※Windows11 の場合は、【設定】画面の【ネットワークとインターネット】を選択し、表示された画面の【Wi-Fi】をクリックする。その後、【Wi-Fi】画面に遷移した後、【atern-xxxxx-x プロパティ】をクリックする。atern-xxxxx-x は Wi-Fi のネットワーク名(SSID)を示す。
- 3 【ネットワークプロファイル】の設定が【パブリック】に黒丸がついていることを確認する。【プライベート】に黒丸がついている場合は、【パブリック】をクリックする。
※Windows11 の場合は【ネットワークプロファイルの種類】の設定を確認する。
- 4 【パブリック】に黒丸がついていることを確認できれば、右上のバツをクリックして閉じる。

■ インターネットインフォメーションサービスを停止する

- 1 【スタート】ボタンから【設定】ボタンをクリックする。
- 2 【Windows の設定】画面の【アプリ】を選択し、【プログラムと機能】をクリックする。
※Windows11 の場合は、【設定】画面の【アプリ】を選択し、【オプション機能】をクリックする。
- 3 【プログラムのアンインストールまたは変更】画面が表示されるので、左側にある【Windows の機能の有効化または無効化】をクリックする。
※Windows11 の場合は、【オプション機能】画面が表示されるので、画面下にある【Windows のその他の機能】をクリックする。
- 4 【Windows の機能の有効化または無効化】画面が表示されるので、チェック一覧にある【インターネットインフォメーションサービス】にチェックが入っていないことを確認する。
チェックが入っている場合は、チェックを外し[OK]ボタンをクリックする。
※Windows11 の場合は、【Windows の機能】画面が表示されるので、Windows10 と同一手順で確認する。
- 5 【プログラムのアンインストールまたは変更】画面を右上のバツをクリックし、【アプリと機能】画面の右上のバツをクリックして閉じる。
※Windows11 の場合は、【オプション】画面の右上のバツをクリックして閉じる。

■ 時刻を設定する

ご準備いただいたタブレットに現在時刻を設定します。タブレットの現在時刻が正しく設定されていれば、以下の設定手順 1～5 は不要となります。

- 1** 【スタート】ボタンから【設定】ボタンをクリックする。
- 2** 【Windows の設定】画面の【時刻と言語】を選択し、【日付と時刻】画面の【時刻を自動的に設定する】の設定項目を【オフ】に変更する。
※Windows11 の場合は、【設定】画面が表示されるので、Windows10 と同一手順で設定する。
- 3** 【日付と時刻を変更する】の設定項目の【変更】ボタンをクリックする。
※Windows11 の場合は、【日付と時刻を手動で設定する】の【変更】ボタンをクリックする。
- 4** 【日付と時刻の変更】画面が表示されるので、現在の年月日時刻を設定し、【変更】ボタンをクリックする。
※Windows11 の場合は、現在の年月日時刻を設定し、【変更】ボタンをクリックする。
- 5** 【日付と時刻】画面の右上のバツをクリックして閉じる。

タブレットを準備する

■ Microsoft Visual C++ Redistributable のご確認

ご準備いただいたタブレットに【Microsoft Visual C++2015-2019 Redistributable (x64) – 14.25.28508】がインストールされているかをご確認いただけます。インストール済みであれば次項【Microsoft Visual C++ Redistributable のダウンロード及びインストール】の手順は不要となります。

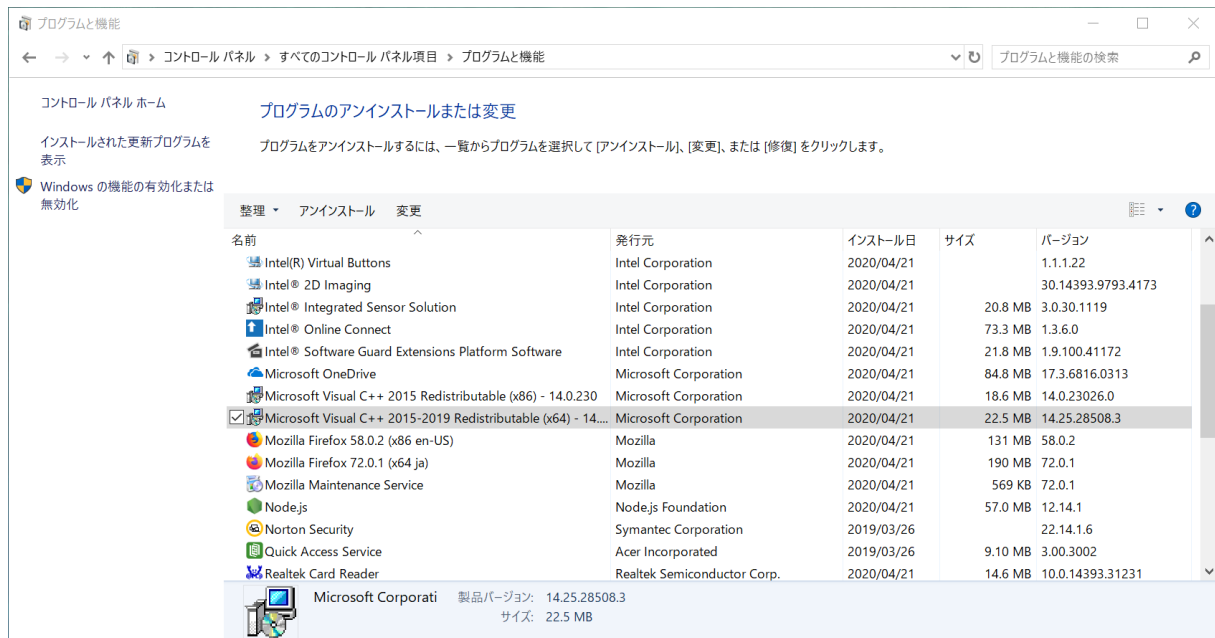
1 【スタート】をクリックし、【設定】をクリックする。

2 【Windows の設定】画面の【アプリ】を選択し、【プログラムと機能】をクリックする。

※Windows11 の場合は、【設定】画面の【アプリ】を選択し、【アプリと機能】をクリックする。

3 【プログラムと機能】画面が表示されるので、【Microsoft Visual C++2015-2019 Redistributable (x64) – 14.25.28508】がインストール済みかを確認する。

※Windows11 の場合は、【アプリと機能】画面が表示されるので、Windows10 と同一手順で確認する。



タブレットを準備する

■ Microsoft Visual C++ Redistributable のダウンロード及びインストール

「Windows10 での設定例を示します。Windows11 の場合も同様に設定ください。」

前項【Microsoft Visual C++ Redistributable のご確認】でご準備いただいたタブレットに【Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable (x64) - 14.25.28508】がインストールされているかをご確認いただき、インストールされていない場合は以降の 1～9 の手順を実施ください。

1 【Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable (x64) - 14.25.28508】がインストールされていない場合は、タブレットでお使いのブラウザを起動する。

2 起動したブラウザで以下の URL を入力し、[Enter]キーを押す。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/2977003/the-latest-supported-visual-c-downloads>

3 【Microsoft サポート】画面が表示され、【最新のサポートされる Visual C++ のダウンロード】と表示された画面が表示されていることを確認する。

表示されている画面を下方向へスクロールすると【Visual Studio 2015、2017 および 2019】と表示されている箇所に【vc_redist.x64.exe】のリンクがあるため、このリンクをクリックしてください。

4 【vc_redist.x64.exe】のリンクから、vc_redist.x64.exe をファイル保存する。

5 【スタート】をクリックし、【Windows システム ツール】を選択し【エクスプローラー】をクリックする。

6 【エクスプローラー】が表示されるので、ウィンドウ左側のナビゲーションウィンドウにある【PC】をクリックし、【ダウンロード】フォルダをクリックする。

7 【ダウンロード】フォルダ内に【vc_redist.x64.exe】があることを確認し、これをクリックする。フォルダ内に【vc_redist.x64.exe】がない場合はダウンロードの完了を待ち、再度フォルダ内を確認する。

8 【Microsoft visual C++】のインストール画面が表示されるので、【ライセンス条項および使用条件に同意する(A)】にチェックを入れ、【インストール(I)】ボタンをクリックする。

【このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?】と確認される画面が表示される場合は、【はい】をクリックしてください。



9 [Microsoft Visual C++]のインストール画面のプログレスバーが進んだ後、画面上に[セットアップ完了]と表示されたことを確認し、[再起動(R)]ボタンをクリックする。

再起動後、Windows にログオンし、前項【Microsoft Visual C++ Redistributable のご確認】の手順で【Microsoft Visual C++2015-2019 Redistributable (x64) – 14.25.28508】がインストールされていれば、インストール完了となります。

※Microsoft Visual C++ Redistributableのダウンロード時期によって、バージョンが異なる場合があります。



タブレットを準備する

■ てらすガイドアプリケーションのインストーラをダウンロードする

「Windows10 での設定例を示します。Windows11 の場合も同様に設定ください。」

- 1** お使いのブラウザからてらすガイドのホームページ【<https://www.mitsubishielectric.co.jp/building/guide/index.html>】を開く。
- 2** てらすガイドのホームページからコンテンツ編集ツール（ソフトウェア）【`tgd_edittool_yg014c615*.zip`】をダウンロードする。

ダウンロードには三菱ビルマネジメントシステムメンバーズの会員登録が必要となります。
ソフトウェア名のうち*には、小文字のアルファベットが入ります。

- 3** ダウンロードしたファイルにカーソルを合わせ右クリックし、【すべて展開】を選択する。
- 4** 【圧縮（ZIP 形式）のフォルダーの展開】画面が表示されるので、【展開（E）】を選択する。

インストール作業をする際は、ZIP ファイルに格納されているファイルではなく、展開したフォルダ内のファイルを利用します。

タブレットを準備する

■ てらすガイドアプリケーションをインストールする

「Windows10 での設定例を示します。Windows11 の場合も同様に設定ください。」

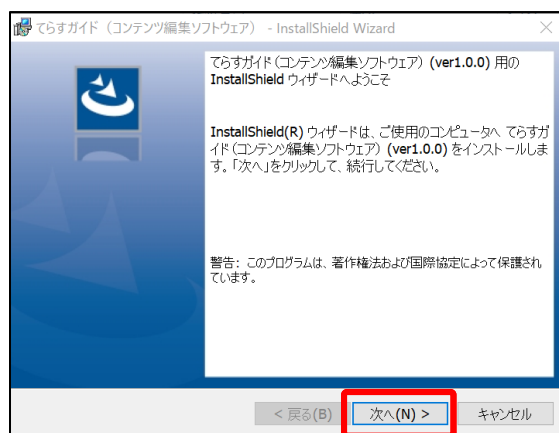
- 1 【ダウンロード】フォルダにある【tgd_edittool_yg014c615*】をクリックし、フォルダ内にある【setup】ファイルを右クリックし、[管理者権限として実行]を選択する。

管理者権限として実行を選択するとポップアップ画面で【この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?】と表示されるので、【はい】ボタンをクリックします。

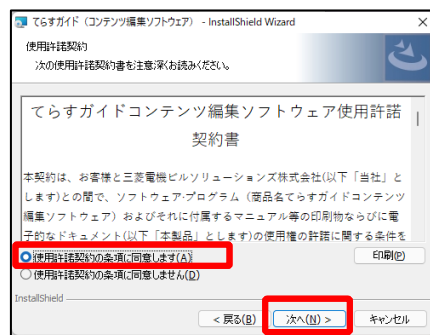
インストールの途中で【このアプリ(Node.js) の機能のいくつかが Windows Defender ファイアウォールでブロックされています。】と表示される場合は、【アクセスを許可する】ボタンをクリックしてください。

ソフトウェア名のうち* には、小文字のアルファベットが入ります。

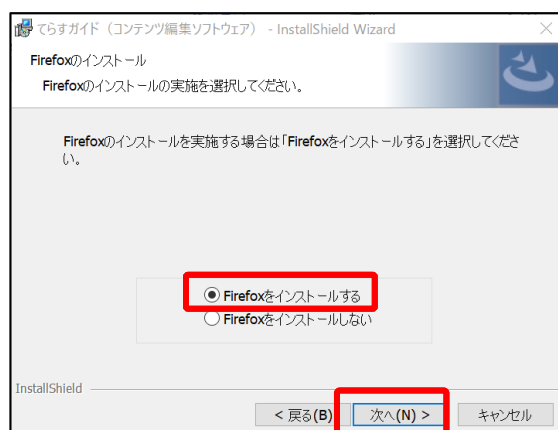
- 2 【てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア） - InstallShield Wizard】画面(以降、【インストーラ】画面と称す。)が表示され、【インストールの準備をしています。】と表示される。プログレスバーが進んだ後に改めて【インストーラ】画面が表示されるので、【次へ(N)>】ボタンをクリックする。



- 3 【てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア） 使用許諾契約】画面が表示される。てらすガイド編集ソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認の上、【使用許諾契約の条項に同意します(A)】をチェックし、【次へ(N)>】ボタンをクリックする。



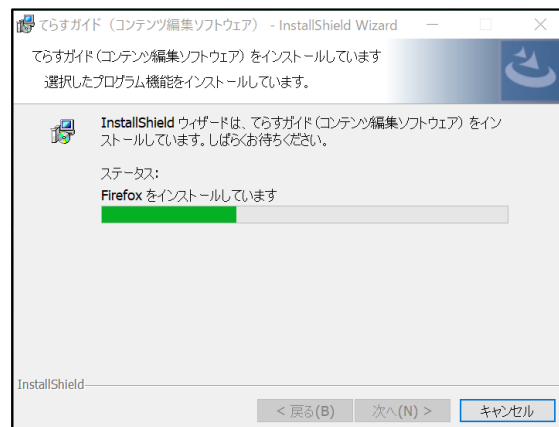
- 4 【インストーラ】画面に【Firefox のインストール Firefox のインストールの実施を選択してください。】と表示されるので【Firefox をインストールする】にチェックを入れ、【次へ(N)>】ボタンをクリックする。



- 5** 【インストーラ】画面に【プログラムをインストールする準備ができました ウィザードは、インストールを開始する準備ができました。】と表示されるので【インストール(I)】ボタンをクリックする。



- 6** 【インストーラ】画面に【てらすガイド (コンテンツ編集ソフトウェア) をインストールしています 選択したプログラム機能をインストールしています。】と表示される。

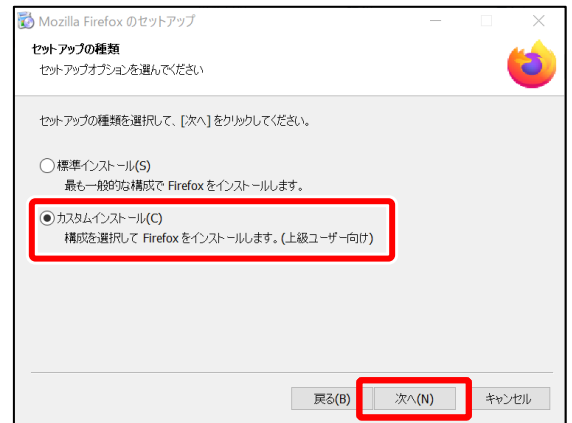


プログレスバーが進む途中で、【Mozilla Firefox のセッアップ】画面が表示されますので、【次へ(N)】ボタンをクリックいただき、以下の手順で Firefox のインストール設定を実施します。

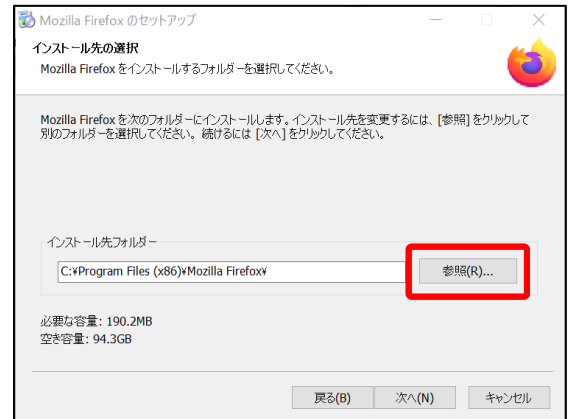


タブレットを準備する

【セットアップの種類】画面が表示されますので、【カスタムインストール(C)】を選択いただき、【次へ(N)】ボタンをクリックします。



【インストール先の選択】画面が表示されますので、インストール先フォルダーの【参照】ボタンをクリックします。



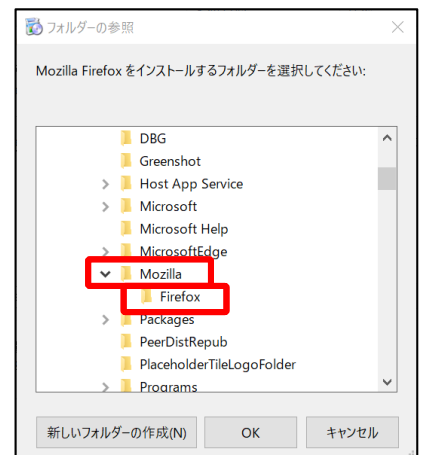
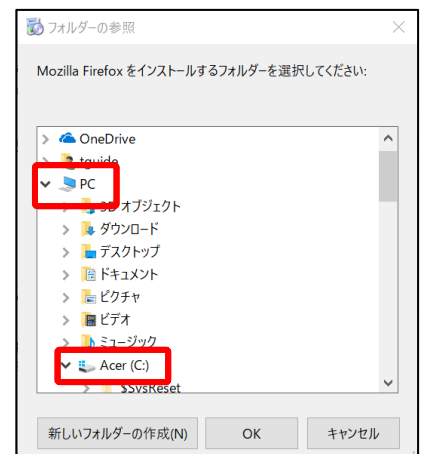
【参照】ボタンをクリックいただくと【フォルダの参照】画面が表示され、デスクトップから始まるフォルダー一覧が表示されます。

表示されたフォルダの一覧から【PC-->C:-->ユーザー-->tguide-->AppData-->Local】の順番に選択します。

【Local】をクリックしていただき、【右クリック-->新規作成(X)-->フォルダ(F)】の手順で、【PC-->C:-->ユーザー-->tguide-->AppData-->Local-->Mozilla-->Firefox】となるようにフォルダを作成します。

【Firefox】フォルダが作成されたことをご確認いただき、【Firefox】をクリックします。

【Firefox】が選択されている状態で【OK】ボタンをクリックします。



タブレットを準備する

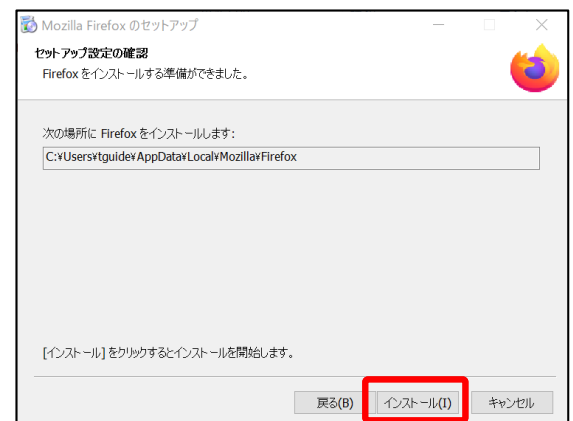
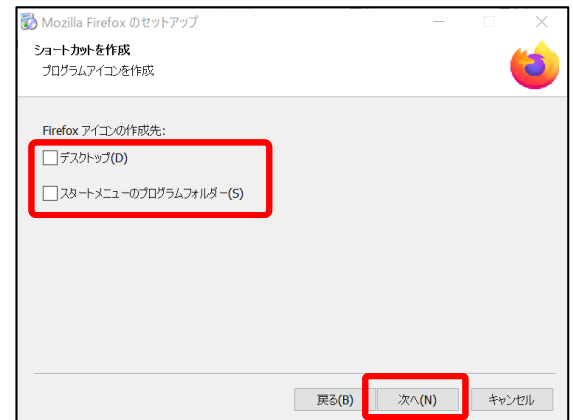
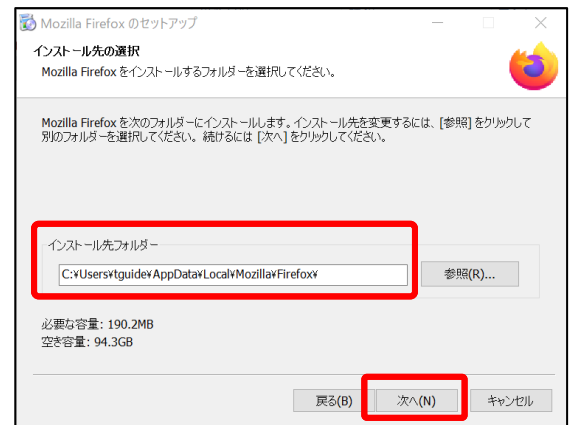
【インストール先の選択】画面のインストール先フォルダーが【C:\Users\tguide\AppData\Local\Mozilla\Firefox\】と記載されていることをご確認ください、【次へ(N)】ボタンをクリックします。

※Windows11 の場合は上記手順に加えて、次の画面で表示される「Maintenance サービスをインストールする」のチェックを外して【次へ(N)】ボタンをクリックします。

【ショートカットを作成】画面が表示されますので、【デスクトップ(D)】と【スタートメニューのプログラム(S)】の2項目からチェックを外していただき、【次へ(N)】ボタンをクリックします。

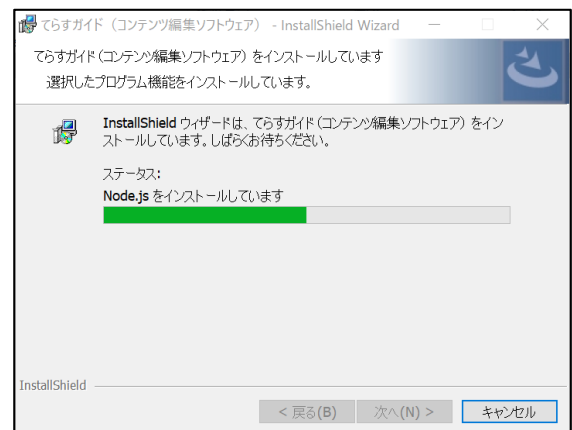
【セットアップ設定の確認】画面が表示されますので、【インストール(I)】ボタンをクリックします。

インストール完了後、【Mozilla Firefox のセットアップを完了します】画面が表示されますので、【今すぐ Firefox を起動(L)】のチェックを外し、【完了(F)】ボタンをクリックします。

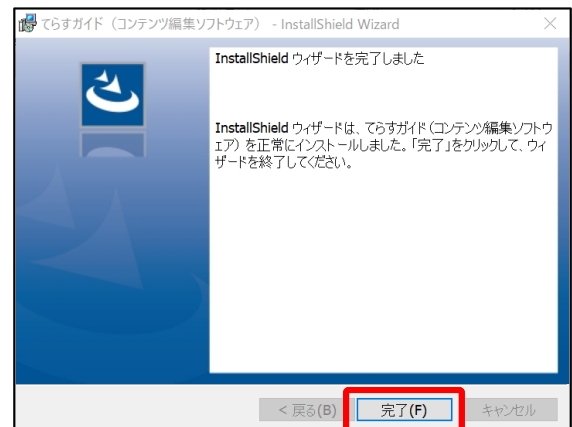


タブレットを準備する

- 7 改めて【インストーラ】画面が表示され、【ステータス : Node.js をインストールしています】と表示される。



- 8 プログレスバーが進んだ後、【インストーラ】画面上に【InstallShield ウィザードを完了しました】と表示されるので、【完了(F)】ボタンをクリックし、【インストーラ】画面が閉じる。



タブレットを準備する

■ Apache のサービス設定を行う

- 1 【スタート】ボタンから【Windows 管理ツール】の【サービス】をクリックする。
※Windows11 の場合は、【スタート】ボタンから【すべてのアプリ】を選択した後、【Windows ツール】の【サービス】をダブルクリックする。
- 2 【サービス】画面が表示されるので、サービス(ローカル)の【Apache2.4】を右クリックし、【プロパティ(R)】を開く。
- 3 Apache2.4 のプロパティ画面の【ログオン】タブを選択する。【アカウント(T):】の入力欄に【.¥tguide】が入力されていることを確認する。【パスワード(P):】と【パスワードの確認入力(C):】に入力されている文字を一度全て削除した後、パスワードである【tg2020】を入力し、【適用(A)】ボタンをクリックする。

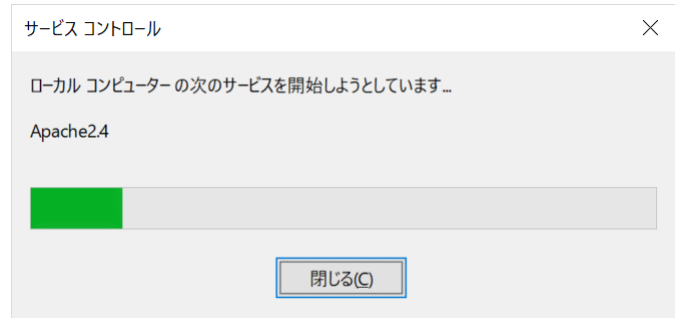


- 4 【サービス】というポップアップ画面で【アカウント.¥tguide にサービスとしてログオンする権利が与えられました。】と表示されるので、【OK】ボタンをクリックする。

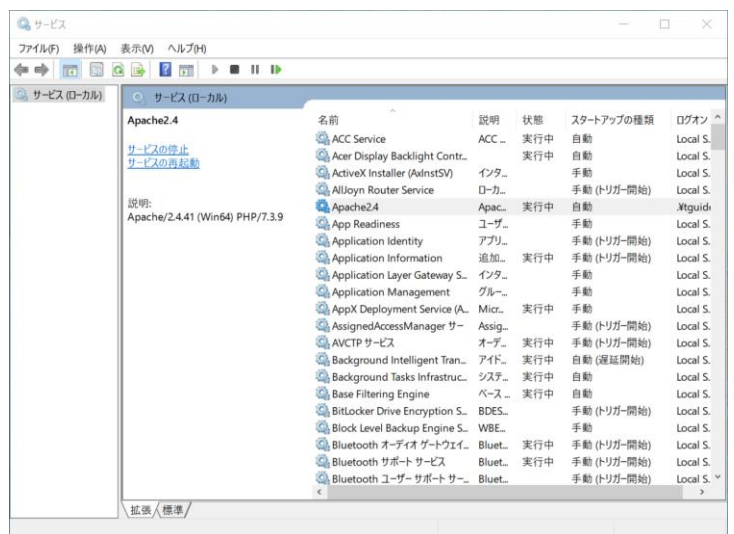
タブレットを準備する

5 【全般】タブをクリックし、【開始】ボタンをクリックした後、【サービスコントロール】画面が表示される。

【サービスコントロール】画面のプログレスバーが進んだ後、【サービスコントロール】画面が閉じたことをご確認いただき、Apache2.4 のプロパティ画面の【OK】ボタンをクリックします。



6 Apache2.4 のプロパティ画面が閉じた後にサービス(ローカル)の【Apache2.4】の状態が【実行中】になっていることを確認し、【サービス】画面の右上のバツをクリックして閉じる。



■ 既定のアプリを設定する

- 1 【スタート】ボタンから【設定】ボタンをクリックする。
- 2 【Windows の設定】画面の【アプリ】を選択し、【既定のアプリ】をクリックする。
※Windows11 の場合は、【設定】画面の【アプリ】を選択し、【既定のアプリ】をクリックする。
- 3 【既定のアプリ】画面に【Web ブラウザ】として登録されているブラウザをクリックする。
※Windows11 の場合は、【既定のアプリ】画面にある【Firefox】をクリックする。
- 4 【アプリを選ぶ】画面が表示されるので、【Firefox】をクリックする。【切り替え前に】画面が表示される際は、【強制的に変更する】をクリックする。【Firefox】が複数表示される場合は、一番下に表示されている【Firefox】を選択する。
※Windows11 の場合は、【Firefox】画面が表示されるので、.htm、.html、HTTP、HTTPSに Firefox が選択されていることを確認する。Firefox 以外が選択されている場合は、Firefox を選択する。

タブレットを準備する

■ Firefox のショートカットを作成する

1 エクスプローラーを起動する。

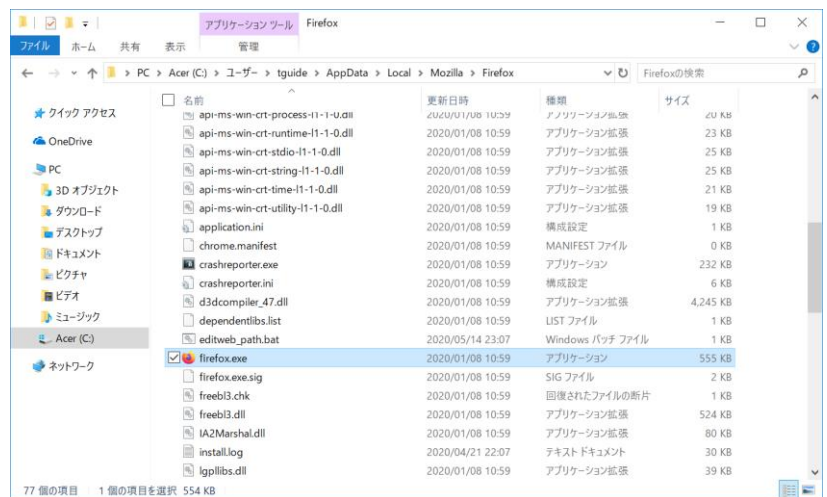
【スタート】→【Windows システムツール】→【エクスプローラー】をクリックする。

※Windows11 の場合は、【スタート】→【Windows システムツールすべてのアプリ】→【エクスプローラー】をクリックする。

2 指定のフォルダを開き、【firefox.exe】を右クリックした後、【ショートカットの作成】を選択する。

エクスプローラーで「C:¥Users¥tguide¥AppData¥Local¥Mozilla¥Firefox」フォルダを開きます。

「firefox.exe」を選択し、右クリックからショートカットを作成します。



3 作成したショートカットをデスクトップヘドラッグアンドドロップで移動させる。

4 デスクトップの Firefox のショートカットを右クリックし、【プロパティ】をクリックする。

5 【firefox のプロパティ】画面の【リンク先】入力欄の最後に以下のとおり、【 -P tguide】を追加する。

【リンク先】の入力欄に【 -P tguide】を追加すると以下の内容となります。

C:¥Users¥tguide¥AppData¥Local¥Mozilla¥Firefox¥firefox.exe▲-P▲tguide

(▲は半角スペース)



6 【firefox のプロパティ】画面の【OK】ボタンをクリックする。

■ Windows ファイアウォールを設定する

- 1 **【スタート】ボタンから【Windows システムツール】を選択し、【コントロールパネル】をクリックする。**
表示されたウィンドウの右上に表示される【表示方法】を【小さいアイコン】にします。
※Windows11 の場合は、【スタート】ボタンから【設定】を選択する。
- 2 **すべてのコントロールパネル項目の中から【ネットワークと共有センター】を選択し、画面左下の関連項目にある【Windows Defender ファイアウォール】をクリックする。**
※Windows11 の場合は、【設定】画面の中から【ネットワークとインターネット】を選択し、画面下にある【ネットワークの詳細設定】をクリックする。
- 3 **【Windows Defender ファイアウォール】画面の【Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可】をクリックする。**
※Windows11 の場合は、【ネットワークの詳細設定】画面の【Windows ファイアウォール】をクリックし、【ファイアウォールによるアプリケーション許可】をクリックする。
- 4 **【許可されたアプリ】画面に遷移した後、【設定の変更】ボタンをクリックし、【別のアプリの許可】ボタンをクリックします。**
- 5 **【アプリの追加】画面が表示されるので、【参照】ボタンをクリックし、以下のファイルをクリックし、【開く】ボタンをクリックする。**
指定するファイルは以下のとおりです。
C:¥Program Files¥nodejs¥node.exe
- 6 **【アプリの追加】画面が再度表示されるので、【追加】ボタンをクリックする。**
- 7 **手順の4～6を再度実施する。**
ただし、指定するファイルは以下のとおりです。
C:¥Users¥tguide¥AppData¥Local¥Mozilla¥Firefox¥firefox.exe
- 8 **【許可されたアプリ】画面の【許可されたアプリおよび機能】の一覧に【Node.js: Server-side JavaScript】と【Firefox (C:¥User¥tguide¥AppData¥Local¥Mozilla¥Firefox)】が追加されていることを確認する。**
【Node.js: Server-side JavaScript】と【Firefox(C:¥User¥tguide¥AppData¥Local¥Mozilla¥Firefox)】の行の一番左のチェックボックスとパブリックの列、プライベートの列のチェックボックスにチェックが入っていることをご確認いただき、【OK】ボタンをクリックします。チェックが入っていない場合はチェックを入れてください。
- 9 **【許可されたアプリ】画面の右上のバツをクリックして閉じる。**
※Windows11 の場合は、【許可されたアプリ】画面、【ファイアウォールとネットワーク保護】画面、【ネットワークの詳細設定】画面の右上のバツをクリックして閉じる。

てらすガイド装置に接続する

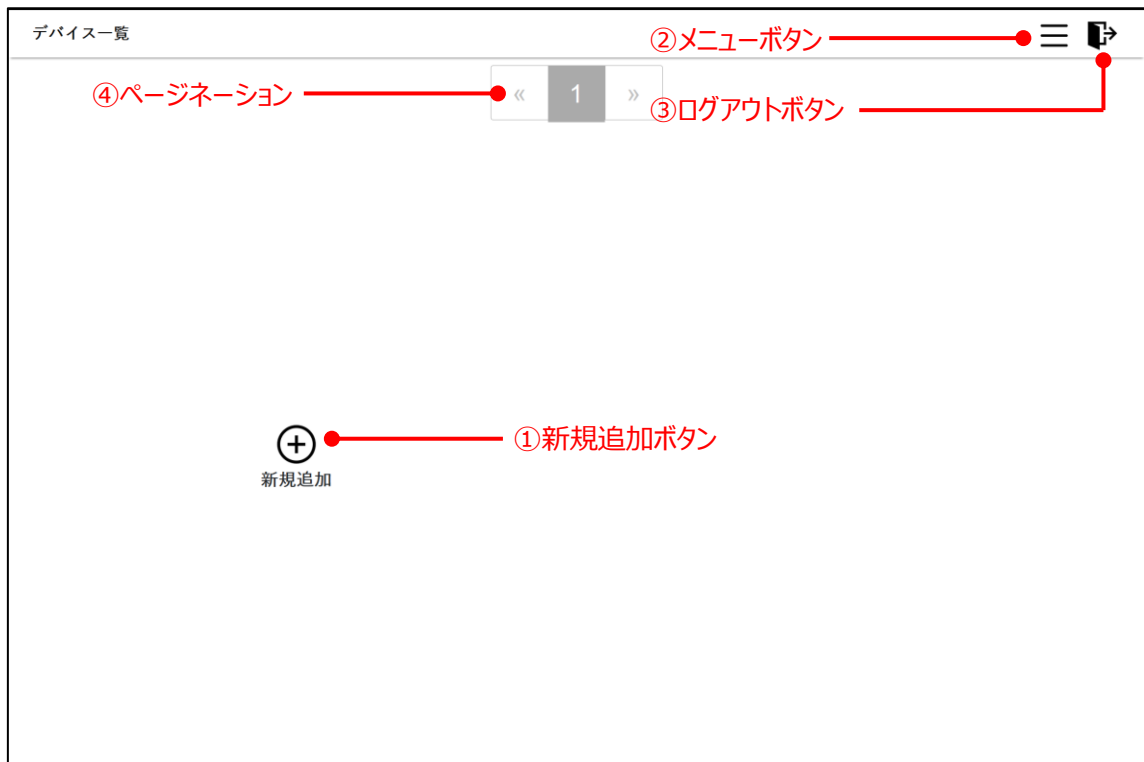
■ タブレットをてらすガイド装置に接続する

製品に同梱している「てらすガイドご案内」の「てらすガイドのご利用にあたって必要な情報」に記載されている無線 LAN の情報を確認し、てらすガイドに無線 LAN 接続してください。

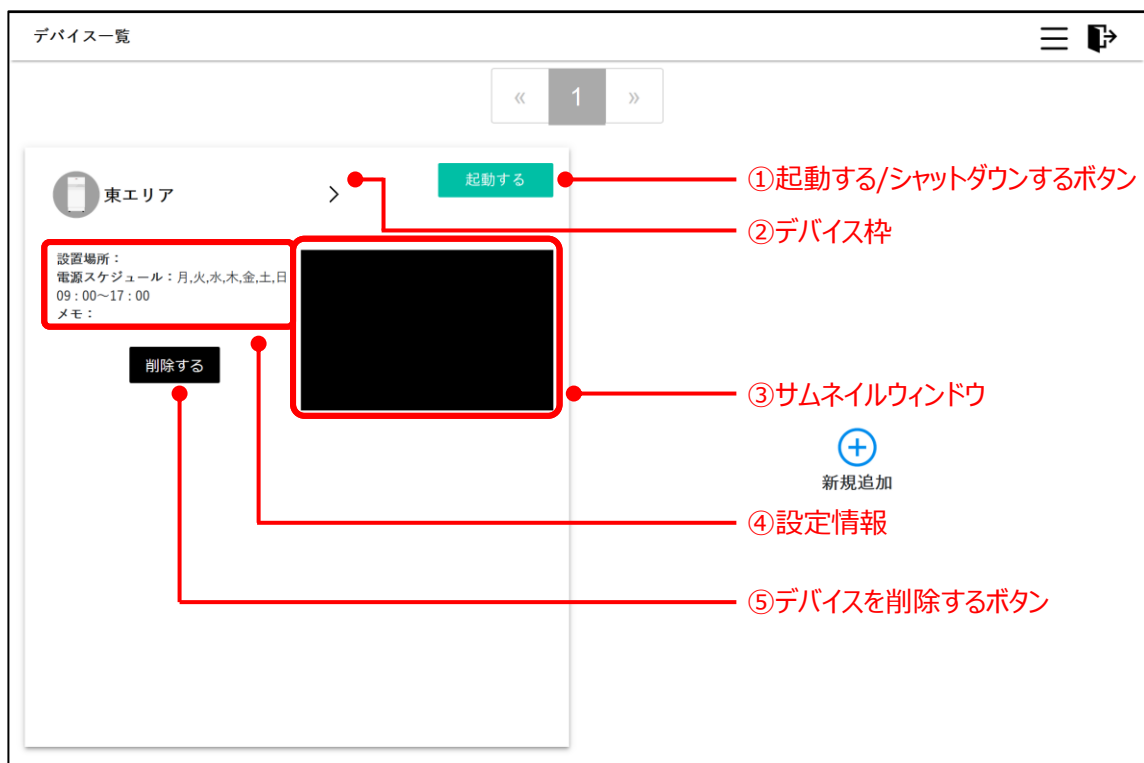
※複数台のてらすガイド装置を操作する場合はその都度、対象のてらすガイド装置の無線 LAN に切り替えてください。

■ 代表的な画面について

1 デバイス一覧画面



2 デバイス追加済みのデバイス一覧画面



※「起動する/シャットダウンする」ボタンは、てらすガイド本体の電源の操作をするわけではありません
てらすガイド内蔵プロジェクトの電源操作をするためのものです

3 コンテンツ編集画面



4 デバイス設定画面（デバイス詳細設定）

Web-API モード ON 時

デバイス一覧 > 東エリア

デバイス詳細設定

東エリア
CASIO XJ-UT351WN

設置場所：
設置場所

メモ：
メモ

IPアドレス：
192.168.10.10

シャットダウン

明るさ

音量

左右反転

上下反転

電源スケジュール 09:00 ~ 17:00 月 火 水 木 金 土 日

休日カレンダー表示

Web-API モード

初期表示 WEB_API初期画面

戻る 保存 キャンセル

Web-API モード OFF 時

デバイス一覧 > 東エリア

デバイス詳細設定

東エリア
CASIO XJ-UT351WN

設置場所：
設置場所

メモ：
メモ

IPアドレス：
192.168.10.10

シャットダウン

明るさ

音量

左右反転

上下反転

電源スケジュール 09:00 ~ 17:00 月 火 水 木 金 土 日

休日カレンダー表示

コンテンツスケジュール

Web-API モード

初期表示

戻る 保存 キャンセル

- ③の「電源スケジュール」はてらすガイド内蔵の 프로젝터를動作させる時間帯を設定できます。てらすガイド本体の電源が自動で ON/OFF される訳ではありませんのでご注意ください。
- ⑤の「コンテンツスケジュール」で設定した投映時間帯が③の「電源スケジュール」で設定した時間帯以外の場合でも、プロジェクトは自動で電源 ON/OFF されます。（てらすガイド本体の電源が ON になっている必要があります）
- ⑥の Web-API モードが ON の時は、スケジュールモードは無効になり、⑤のコンテンツスケジュールボタンが非表示になります

5 デバイス設定画面（コンテンツスケジュール）



- ・ デバイス一覧画面を開いた際、初期画面はデバイス設定画面（コンテンツスケジュール）となっています。4「デバイス設定画面（デバイス詳細設定）」を開く場合には、①デバイス詳細設定ボタンをクリックします。
- ・ ③コンテンツスケジュールでは、各コンテンツを投映するスケジュールを設定できます。

■ ログインする WEB ページについて

ご準備いただいたタブレットでご利用いただく WEB ページは【てらすガイド編集 WEB】と【てらすガイド管理 WEB】があります。それぞれの WEB ページで設定・操作できることが異なりますので以降のページをご確認いただき、利用目的に合った WEB ページをご使用ください。

本章では各 WEB ページへのログイン方法を説明します。

■ てらすガイド編集 WEB にログインする

1 てらすガイド編集 WEB にログインする。

デスクトップ画面の【編集 Web】アイコンをダブルクリックし、ログイン画面を開きます。

【ユーザーネーム】と【パスワード】を入力する欄に以下のユーザーネームとパスワードを入力します。

ユーザーネーム : tguide

パスワード : alis

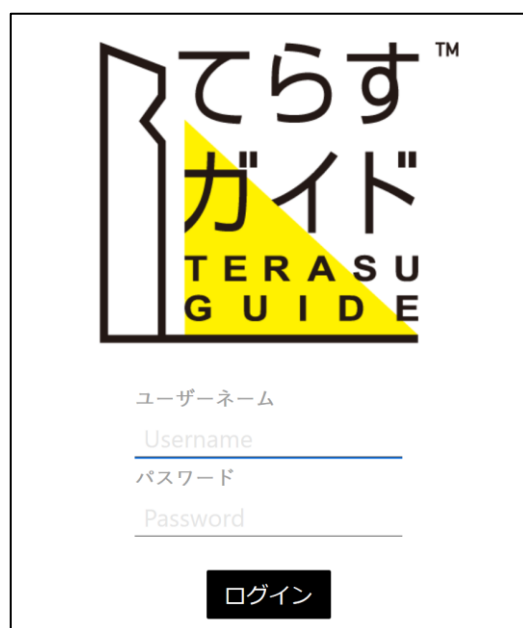
入力後、【ログイン】ボタンをクリックします。

【注意事項】

デスクトップ表示時、下のタスクバーに表示されているログサーバー（緑色のアイコン）の画面が表示されてから編集 WEB を開いてください。

デスクトップ表示時、下のタスクバーに表示されているログサーバー（緑色のアイコン）の画面を表示（クリック）しないでください。

てらすガイド装置とタブレットの接続に失敗します。接続に失敗した場合は再起動してください。



ログインする

■ てらすガイド管理 WEB にログインする

1 Firefox を起動する。

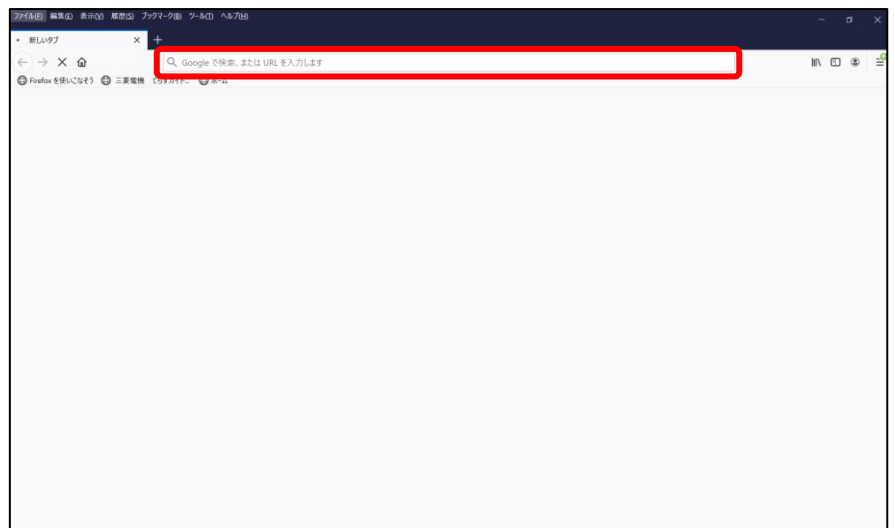
デスクトップ画面で Firefox のアイコンをダブルクリックし、Firefox を起動します。

※Firefox を起動する際、編集 WEB 画面が開いていると、URL 入力欄が表示されないので閉じてください。

2 てらすガイド管理 WEB の URL を入力する。

Firefox ブラウザの URL 入力欄より「**http://てらすガイド装置の IP アドレス/mgmt.html**」を開くと、てらすガイド管理 WEB のログイン画面が表示されます。

デフォルト（工場出荷時）の「**てらすガイド装置の IP アドレス**」は 192.168.10.10 です。



初回はユーザー名「**tguid**」、パスワード「**alis**」を入力し、【ログイン】ボタンをクリックすると、てらすガイド管理 WEB のホーム画面が開きます。ログアウトする場合は右上の【ログアウト】ボタンをクリックします。

てらすガイド管理WEB

ユーザー名

パスワード



てらすガイド管理WEB
ホーム

管理	設定	メンテナンス
<ul style="list-style-type: none">・ユーザー管理	<ul style="list-style-type: none">・時刻合わせ・ネットワーク設定・システム連携設定・OFF時刻設定	<ul style="list-style-type: none">・バージョン確認・インポート／エクスポート

※一定時間無操作の場合には自動でログアウトされます。

てらすガイド管理 WEB 画面を操作する

■ てらすガイド装置を再起動/シャットダウンする

ホーム画面より「再起動」 / 「シャットダウン」 ボタンをクリックします。

2 回確認画面が表示されるので、「はい」 をクリックすると、再起動/シャットダウンを開始します。



■ てらすガイド管理 WEB のユーザー管理をする（ユーザー管理）

てらすガイド管理 WEB で使用するユーザーの追加、削除、変更ができます。

ホーム画面から「ユーザー管理」を選択すると、ユーザー管理画面が開きます。



てらすガイド管理 WEB 画面を操作する

【ユーザーを追加する】

ユーザー管理画面の【追加】ボタンをクリックするとユーザー情報入力画面が表示されるのでユーザー名、パスワード、パスワード（確認用）、メモ（任意）を入力し、【追加】ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'User Management' screen with a table containing one user, 'tguide', with the role 'システム管理者'. A modal dialog titled 'ユーザー追加' (Add User) is open, prompting for 'ユーザー名' (Username), 'メモ' (Memo), 'パスワード' (Password), and 'パスワード (確認用)' (Password Confirmation). The dialog has '追加' (Add) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. At the bottom of the screen, there are buttons for '追加' (Add), '変更' (Change), and '削除' (Delete).

【ユーザー情報を変更する】

変更するユーザー情報の操作欄○をクリックします。
（選択されると●になります。）
ユーザー管理画面の【変更】ボタンをクリックします。
ユーザー名、変更前パスワード、
変更後パスワード、変更後パスワード（確認用）
を入力し、【変更】ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'User Management' screen with a table containing two users: 'tguide' (システム管理者) and 'user1' (ユーザ). The 'user1' row is selected, indicated by a solid circle in the '操作' (Action) column. A modal dialog titled 'ユーザー変更' (Change User) is open, showing the current user 'user1' and its role '1F 担当者'. The dialog prompts for '変更前パスワード' (Current Password), '変更後パスワード' (New Password), and '変更後パスワード (確認用)' (New Password Confirmation). A note states: 'パスワードが未入力の場合は、パスワードは変更されません。' (If the password is not entered, the password will not be changed). The dialog has '変更' (Change) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. At the bottom of the screen, there are buttons for '追加' (Add), '変更' (Change), and '削除' (Delete).

※変更前パスワードを入力しない場合、パスワードは変更できません。

てらすガイド管理 WEB 画面を操作する

【ユーザー情報を削除する】

削除するユーザー情報の操作欄○をクリックします。

（選択されると●になります。）

ユーザー管理画面の【削除】ボタンをクリックすると、
確認画面が表示されるので【はい】をクリックします。

てらすガイド管理WEB ログアウト
ホーム > ユーザー管理

ユーザー	権限	メモ	操作
tguide	システム管理者		●
user1	ユーザー	1F 担当者	○

ユーザー削除確認

ユーザーを削除しますか?

はい いいえ

追加 変更 削除

■ てらすガイド装置とタブレット PC の時刻を合わせる（時刻合わせ）

てらすガイド装置とタブレット PC で時刻を合わせます。

【現在時刻】

てらすガイド装置の現在時刻が表示されます。

【時刻合わせ方法】

「手動」と「自動」から選択できます。

○をクリックして、どちらかを選択してください。

【手動の場合】

【PC 時刻を取得】ボタンをクリックすると、
タブレットの現在時刻が自動入力されます。
その後【設定する】ボタンをクリックし、
確認画面で【はい】をクリックします。

てらすガイド管理WEB ログアウト
ホーム > 時刻合わせ
現在時刻： 2020/03/13 17:28:01
時刻合わせ方法： ☒ 手動 ☐ 自動
2020 年 03 月 13 日 17 時 33 分 20 秒 PC時刻を取得 設定する
時刻サーバ：
ポート番号：
設定する

【自動の場合】

同期する時刻サーバの IP アドレスを入力し、【設定する】ボタンをクリックします。
確認画面が表示されるので、【はい】をクリックします。

【注意事項】

時刻サーバとの時間差が 15 時間以上の
場合、自動での時刻合わせができません。
一度手動で時刻合わせをした後、自動の
設定をしてください。

てらすガイド管理WEB ログアウト
ホーム > 時刻合わせ
現在時刻： 2020/03/13 17:29:00
時刻合わせ方法： ☐ 手動 ☒ 自動
2020 年 03 月 13 日 17 時 33 分 43 秒 PC時刻を取得 設定する
時刻サーバ：
ポート番号： 123
設定する

■ てらすガイド装置のネットワーク設定をする（ネットワーク設定）

てらすガイド装置の IP アドレス等のネットワーク設定を変更することができます。

変更可能な項目は以下になります。

- ・IP アドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイ

1 ネットワーク設定を変更する。

2 変更後、【設定】ボタンをクリックする。

3 確認画面で【はい】をクリックする。

バックアップしましたか？と表示されます。
以前、設定されていた設定情報は削除されるので、どこかに控えておいてください。
2 回確認画面が表示されるので、
どちらも【はい】をクリックする。

4 コンピュータを再起動します。

接続がリセットされましたと表示されるので、
コンピュータを再起動する。



※てらすガイド装置の IP アドレスには 192.168.10.10～192.168.10.100 までをご使用ください。

（上記以外で利用する場合には、付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口までご相談下さい）

■ システム連携の設定をする（システム連携設定）

86 ページ「接点入力に連動してコンテンツを切替える」を参照してください。

■ 電源 OFF 時刻を設定する（OFF 時刻設定）

事前に各曜日の指定時刻を設定し、その時刻にてらすガイド装置の電源を OFF にすることができます。
この機能により手動で電源 OFF する手間を省きます。

1 てらすガイド管理 WEB にログインする。

てらすガイド管理 WEB へのログイン方法については 46 ページをご参照ください。

2 てらすガイド管理 WEB のホーム画面より、「OFF 時刻設定」をクリックする。

3 「OFF 時刻」と「有効／無効」をセットする。

「有効」にすると、入力した時刻にてらすガイド装置の電源が OFF になります。

チェックボックスにチェックが入っている状態は「有効」、チェックがない場合は「無効」を表します。

4 【設定する】 ボタンをクリックする。

確認画面が表示されるので「はい」をクリックし、設定完了画面で【OK】ボタンをクリックします。

5 設定完了。

曜日	有効／無効	時	分
日	<input type="checkbox"/>	00	00
月	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
火	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
水	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
木	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
金	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
土	<input type="checkbox"/>	00	00

設定する

■ てらすガイド装置の設定をバックアップ／リストアする（インポート／エクスポート）

てらすガイド装置の設定をバックアップ（エクスポート） およびリストア（インポート） することができます。

バックアップ／リストアできる対象項目は以下になります。

- ・ システム管理設定
 - ・ ユーザー管理（47 ページ「てらすガイド管理 WEB のユーザー管理をする（ユーザー管理）」）
 - ・ 時刻合わせ設定（50 ページ「てらすガイド装置とタブレット PC の時刻を合わせる（時刻合わせ）」）
 - ・ OFF 時刻設定（53 ページ「電源 OFF 時刻を設定する（OFF 時刻設定）」）
 - ・ システム連携設定（86 ページ「接点入力に連動してコンテンツを切替える」）

【エクスポートする】

1 【エクスポート】ボタンをクリックする。



2 【ファイルを保存する】を選択し、【OK】ボタンをクリックする。

[ダウンロード] フォルダに「TGDVIEW-YYYYMM DD-HHMMSS.dat」ファイルが作成されます。
YYYYMMDD は日付、HHMMSS は時刻になります。

3 エクスポート完了

エクスポート完了画面が表示されるので [OK] ボタンをクリックします。



【注意事項】

- ・ ネットワーク設定のバックアップはバックアップファイルに含まれません。51 ページ「てらすガイド装置のネットワーク設定をする（ネットワーク設定）」より事前に IP アドレスを確認し、メモなどに控えてください。
- ・ 編集 WEB でのバックアップ作業も必要です。83 ページ「データをバックアップ／リストアする（データバックアップ／データリストア）」を参照してください。

【インポートする】

1 【参照】ボタンをクリックし、バックアップファイルを選択する。

【参照】ボタンをクリックするとファイル選択画面が表示されるので、「TGDVIEW-YYYYMMDD-HHMMSS」のファイルを選択し、【OK】ボタンをクリックします。



2 【インポート】ボタンをクリックする。

先ほど選択したファイルが、【参照】ボタンの右横に表示されます。表示されていれば【インポート】ボタンをクリックします。



3 インポート完了

インポート成功の画面が表示されるので、【OK】ボタンをクリックします。

4 各メニューからインポートした設定内容を反映する。

インポートした設定を反映するために、ホームから以下の画面を開き、それぞれの画面で以下の操作を行ってください。

- ・ 時刻合わせ設定
時刻合わせ方法が〔自動〕になっている場合、〔設定する〕ボタンをクリックする。
確認画面が表示されるので〔はい〕をクリックする。
- ・ OFF 時刻設定
〔設定する〕ボタンをクリックすると、確認画面が表示されるので〔はい〕をクリックする。
設定完了画面が表示されるので、〔OK〕ボタンをクリックする。
- ・ システム連携設定
〔設定〕ボタンをクリックすると、確認画面が表示されるので、〔はい〕をクリックする。

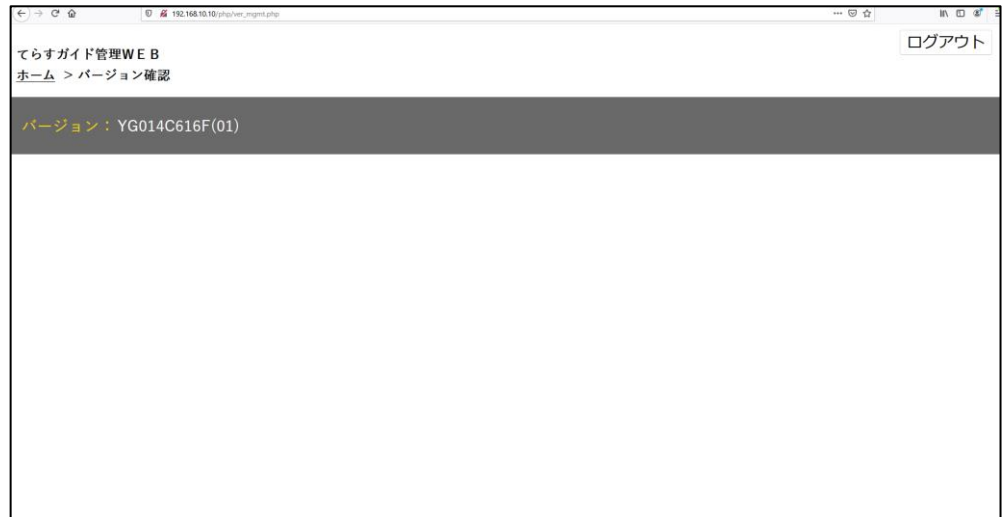
【注意事項】

ネットワーク設定は反映されないため、事前に控えた IP アドレス等を入力し直してください。

てらすガイド管理 WEB 画面を操作する

■ バージョン情報を確認する（バージョン確認）

てらすガイド装置のプログラムのバージョンが確認できます。

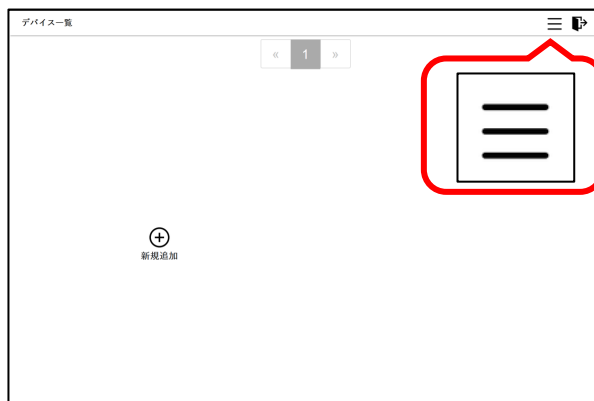


てらすガイド装置を設定する

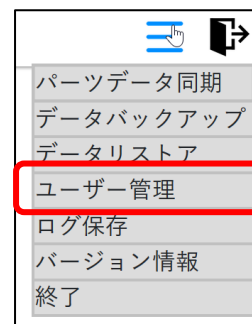
■ 新規ユーザー情報を追加する

初期状態で登録されているユーザーアカウント以外をご使用したい場合はユーザー情報を新規で追加してください。
新規ユーザー情報の追加方法を説明します。

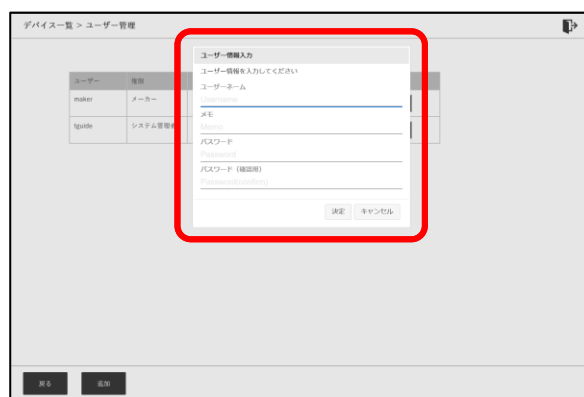
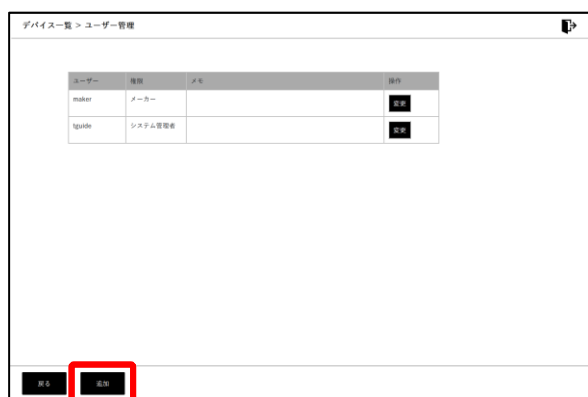
1 【デバイス一覧】画面の【メニュー】ボタンをクリックする。



2 【設定メニュー】の一覧から【ユーザー管理】をクリックする。



3 【ユーザー管理】画面にある【追加】ボタンをクリックすると【ユーザー情報入力】画面が表示される。



てらすガイド装置を設定する

- 4 【ユーザー情報入力】画面で【ユーザーネーム】、【メモ】、【パスワード】、【パスワード（確認用）】の入力を求められるので、入力し【決定】ボタンをクリックする。

ユーザー情報入力

ユーザー情報を入力してください

ユーザーネーム
Username

メモ
Memo

パスワード
Password

パスワード（確認用）
Password(confirm)

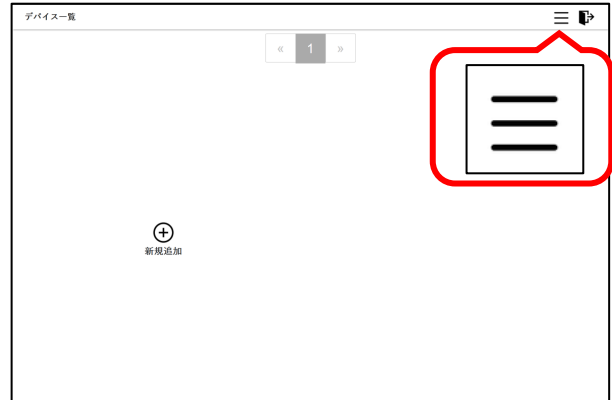
決定 キャンセル

てらすガイド装置を設定する

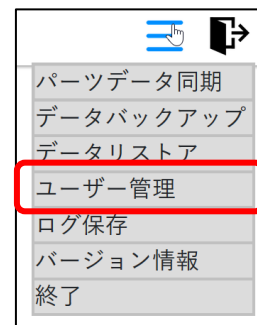
■ ユーザー情報を変更する

初期状態で登録されているユーザーアカウントや新規で追加したユーザーアカウントの変更方法を説明します。

1 【デバイス一覧】画面の【メニュー】ボタンをクリックする。



2 【設定メニュー】の一覧から【ユーザー管理】をクリックする。



3 【ユーザー管理】画面で変更したいユーザーアカウントの【変更】ボタンをクリックすると【ユーザー情報変更】画面が表示される。



てらすガイド装置を設定する

- 4** 【ユーザー情報変更】画面で【メモ】、【変更前のパスワード】、【パスワード】、【パスワード（確認用）】の入力を求められるので、入力し【決定】ボタンをクリックする。

ユーザーネームは変更ができません。

【キャンセル】ボタンをクリックすると変更せずに【ユーザー削除確認】ポップアップ画面が閉じます。

ユーザー情報変更

ユーザー情報を変更してください

ユーザーネーム ※変更できません
monwed

メモ
月曜日～水曜日の担当です。

変更前パスワード
Password(before)

変更後パスワード
Password(after)

変更後パスワード (確認用)
Password(after confirm)

決定 キャンセル

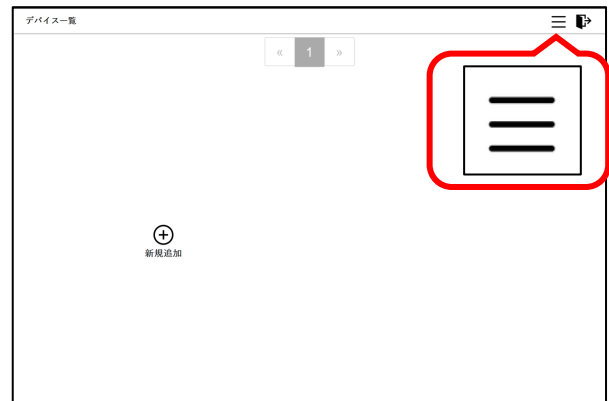
てらすガイド装置を設定する

■ ユーザー情報を削除する

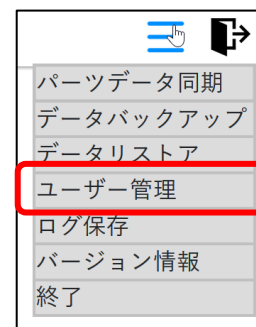
新規で追加したユーザーアカウントの削除方法を説明します。

てらすガイドアプリケーションにログインしているユーザーアカウントを削除することはできません。

1 【デバイス一覧】画面の【メニュー】ボタンをクリックする。



2 【設定メニュー】の一覧から【ユーザー管理】をクリックする。



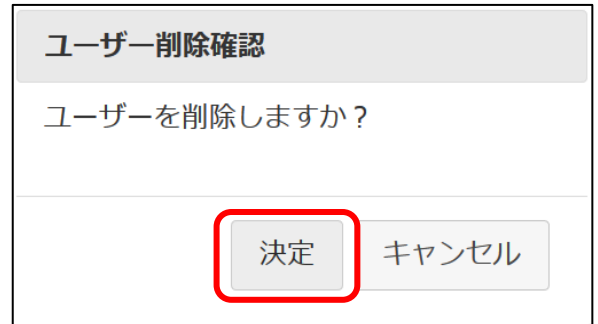
3 【ユーザー管理】画面で削除したいユーザーアカウントの【削除】ボタンをクリックすると【ユーザー削除確認】ポップアップ画面が表示される。



てらすガイド装置を設定する

- 4** 【ユーザー削除確認】ポップアップ画面で【決定】ボタンをクリックと当該ユーザーアカウントが削除された【ユーザー管理】画面が表示される。

【キャンセル】ボタンをクリックすると削除せずに【ユーザー削除確認】ポップアップ画面が閉じます。



ユーザー削除確認

ユーザーを削除しますか？

決定 キャンセル

てらすガイド装置を設定する

■ デバイスを追加する

1 【デバイス一覧】画面の【新規追加】ボタンをクリックし、デバイス情報を入力する。

【デバイス入力】画面が表示されるので、【デバイス名】にてらすガイド装置に設定したい名前を、【IP アドレス】にてらすガイド装置の IP アドレスを入力し【決定】ボタンをクリックします。



デバイス入力

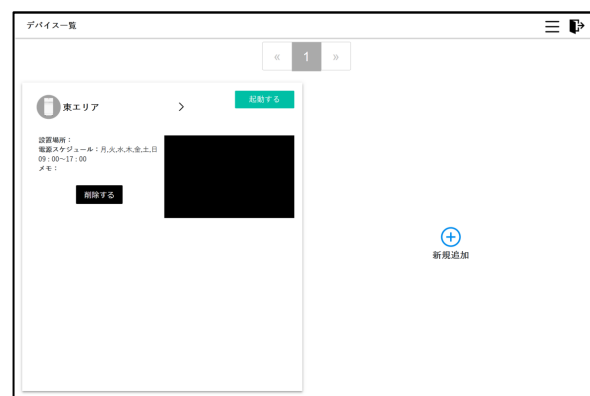
デバイス情報を入力してください

デバイス名
Devicename

IPアドレス
ipaddress

決定 キャンセル

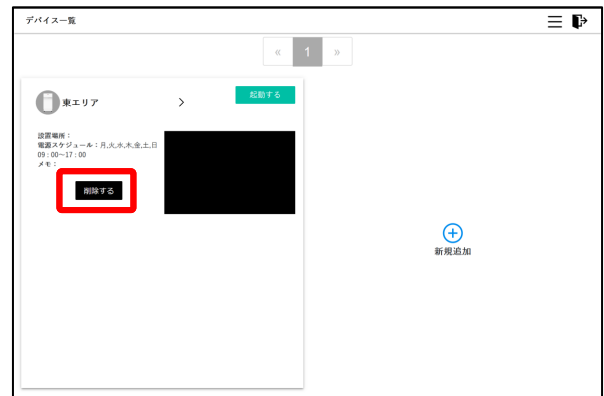
2 【デバイス一覧】画面に設定したデバイスの【デバイス枠】が表示されることを確認する。



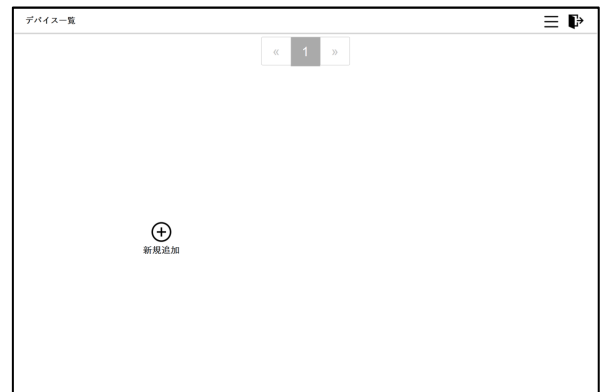
てらすガイド装置を設定する

■ デバイスを削除する

1 【デバイス一覧】画面から削除するデバイスの【デバイス枠】にある【削除する】ボタンをクリックする。



2 削除した【デバイス枠】が【デバイス一覧】画面に表示されていないことを確認する。

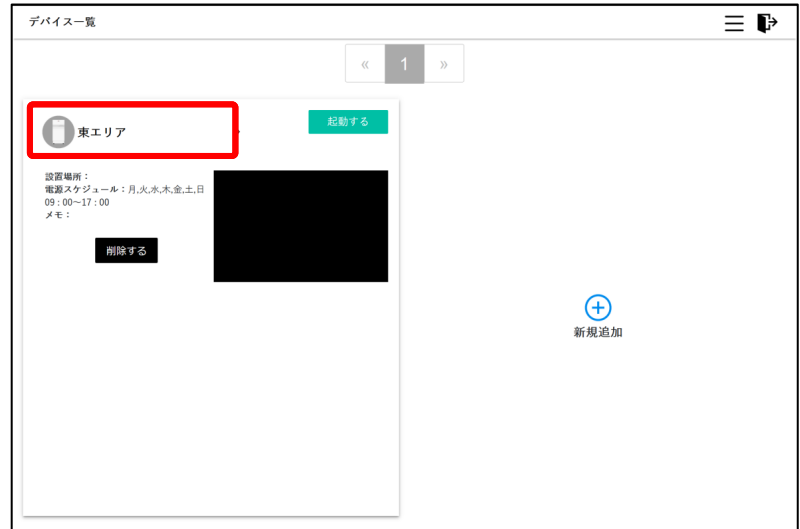


てらすガイド装置を設定する

■ てらすガイド装置の投光スケジュールを設定する

1 プロジェクタの起動スケジュールを設定したいデバイスを【デバイス一覧】画面の【デバイス枠】から選択する。

【デバイス枠】の【デバイス名称】をクリックすると【デバイス設定】画面に遷移します。



2 【デバイス設定】画面の【電源スケジュール】にプロジェクタを起動させる【時間帯】と【曜日】を設定する。

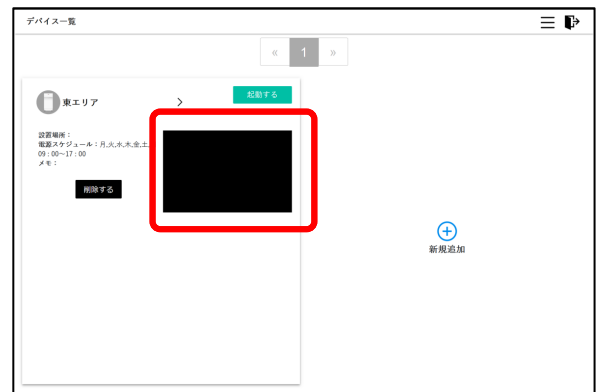


■ コンテンツを新規に作成する

1 【デバイス一覧】画面の【デバイス枠】内にある【サムネイル】ウィンドウをクリックする。

【サムネイル】ウィンドウをクリックすると【コンテンツ一覧】画面に遷移します。

【サムネイル】ウィンドウにはデバイスのコンテンツスケジュールに登録しているコンテンツが表示されます。デバイスのコンテンツスケジュールにコンテンツを登録していない場合は【サムネイル】にはなにも表示されません。



2 【コンテンツ一覧】画面の【新規作成】ウィンドウをクリックする。クリックすると【コンテンツ名入力】画面が表示されるので【コンテンツ名】を入力し【決定】ボタンをクリックする。

【てらすガイドに接続中です】画面が表示された後、【コンテンツ編集】画面に遷移します。



3 【コンテンツ編集】画面の【コンテンツ編集部】にコンテンツに使用するパーツを配置する。

【コンテンツ編集】画面の右側にある【パーツリスト】からコンテンツに使用したいパーツをドラッグ＆ドロップし、【コンテンツ編集部】に配置することが可能です。また、テキストパーツには入力したい文字を入力し、表示する秒数や色を設定することができます。



※コンテンツ編集中は音声の出るパーツを置いた場合でも、てらすガイド装置本体からは音が出力されません。（コンテンツ編集 PC からは音が出力されます。）

スケジュールに登録してコンテンツを投映する際に初めて音声が出力されます。

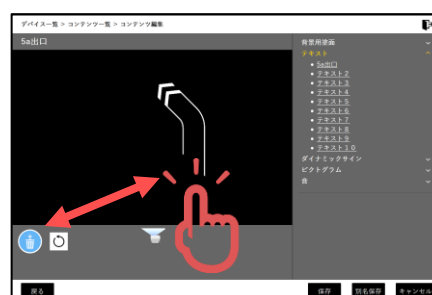
コンテンツを作成/編集する

4 【コンテンツ編集部】でコンテンツを編集する。

【コンテンツ編集部】の中では、パーツをピンチイン・ピンチアウト操作やパーツの回転操作が可能です。パーツの回転は、パーツを2本の指でタッチし左または右に回すことでおこなえます。



【コンテンツ編集部】で削除したいパーツがある場合は、対象のパーツをタップ(もしくはクリック)し【削除ボタン】をタップするか対象のパーツをタップ(もしくはクリック)し【削除ボタン】へドラッグ&ドロップすると対象のパーツが【コンテンツ編集部】から削除されます。



5 【コンテンツ編集】画面の【保存】ボタンをクリックす

ると【保存完了】のポップアップが表示されるので、【OK】ボタンをクリックし、コンテンツを保存する。コンテンツの編集が完了し、【コンテンツ編集】画面に戻る場合は【戻る】ボタンをクリックする。

【戻る】ボタンをクリックすると、【てらすガイドから切断中です】画面が表示された後、【コンテンツ一覧】画面に遷移します。

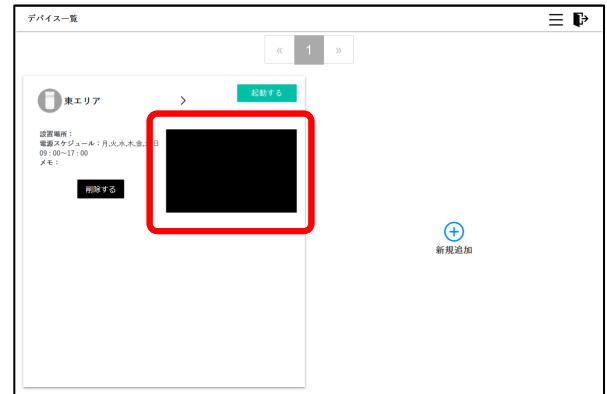


コンテンツを作成/編集する

■ 既存コンテンツを編集する

1 【デバイス一覧】画面の【デバイス枠】内にある【サムネイル】ウィンドウをクリックする。

【サムネイル】ウィンドウをクリックすると【コンテンツ一覧】画面に遷移します。

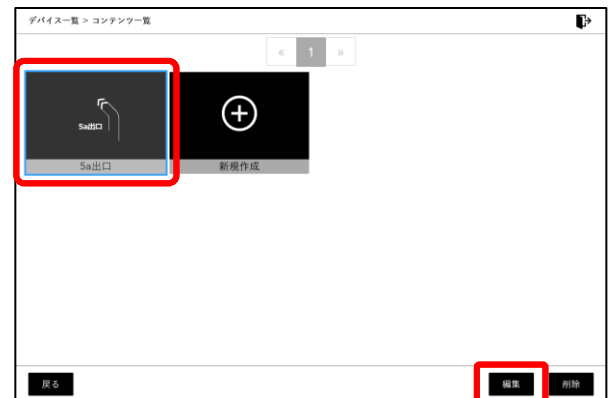


2 【コンテンツ一覧】画面の中から編集したいコンテンツをクリックし、【編集】ボタンをクリックする。

コンテンツをクリックすると対象のコンテンツの枠が青色に点滅していることを確認し、【編集】ボタンをクリックしてください。【編集】ボタンをクリックすると【てらすガイドに接続中です】画面が表示された後、【コンテンツ編集】画面に遷移します。

※コンテンツの枠をダブルタップ(クリック)すると【編集】ボタンと【削除】ボタンがポップアップ画面で表示されますが、タブレットのスペックによっては表示されない場合があります。

※コンテンツの枠を選択した状態で、コンテンツ枠をダブルタップ(クリック)しないでください。



3 【コンテンツ編集部】でコンテンツを編集する。

4 【コンテンツ編集】画面の【保存】ボタンをクリックすると【保存完了】のポップアップが表示されるので、【OK】ボタンをクリックし、コンテンツを保存する。コンテンツの編集が完了し、【コンテンツ編集】画面に戻る場合は、【戻る】ボタンをクリックする。

【戻る】ボタンをクリックすると、【てらすガイドから切断中です】画面が表示された後、【コンテンツ一覧】画面に遷移します。

コンテンツを作成/編集する

■ コンテンツを複製（別名保存）する

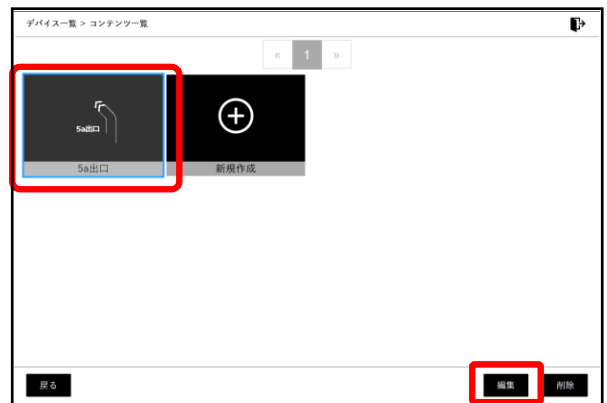
1 【デバイス一覧】画面の【デバイス枠】内にある【サムネイル】ウィンドウをクリックする。

【サムネイル】ウィンドウをクリックすると【コンテンツ一覧】画面に遷移します。



2 【コンテンツ一覧】画面の中から複製したいコンテンツをクリックし、【編集】ボタンをクリックする。

コンテンツをクリックすると対象のコンテンツの枠が青色に点滅していることを確認し、【編集】ボタンをクリックしてください。【編集】ボタンをクリックすると【てらすガイドに接続中です】画面が表示された後、【コンテンツ編集】画面に遷移します。



3 【コンテンツ編集】画面の【別名保存】ボタンをクリックすると、【別名保存】のポップアップが表示され、保存先のデバイスとコンテンツ名を聞かれるので、保存先のデバイスをプルダウンから選択し、コンテンツ名を入力する。



4 【コンテンツ一覧】画面に遷移した後、複製したコンテンツが保存されていることを確認する。

■ コンテンツを削除する

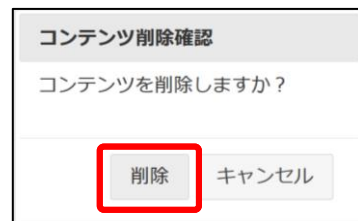
1 【デバイス一覧】画面の【デバイス枠】内にある【サムネイル】ウィンドウをクリックする。

【サムネイル】ウィンドウをクリックすると【コンテンツ一覧】画面に遷移します。



2 【コンテンツ一覧】画面の中から削除したいコンテンツをクリックし、【削除】ボタンをクリックする。【コンテンツ削除確認】のポップアップが表示されるので、【削除】ボタンをクリックする。

コンテンツをクリックすると対象のコンテンツの枠が青色に点滅していることを確認し、【削除】ボタンをクリックしてください。



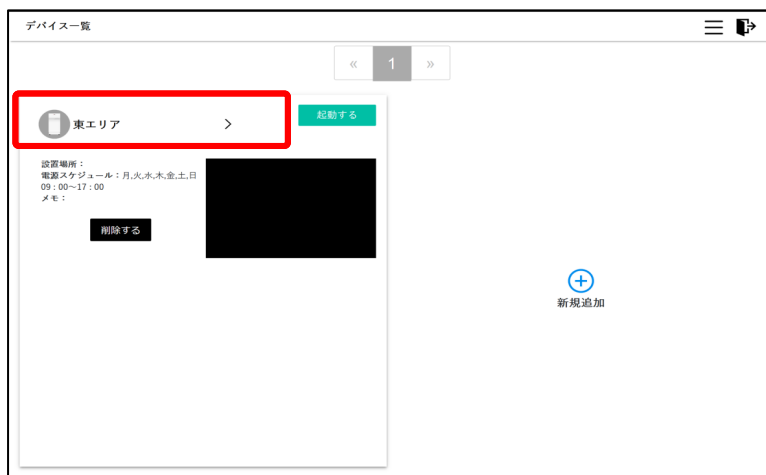
コンテンツを投映する

■ 休日を設定する

てらすガイド装置を動作させない日を設定することができます。

1 休日を設定したいデバイスを【デバイス一覧】画面の【デバイス枠】から選択する。

【デバイス枠】の【デバイス名称】をクリックすると【デバイス設定】画面に遷移します。

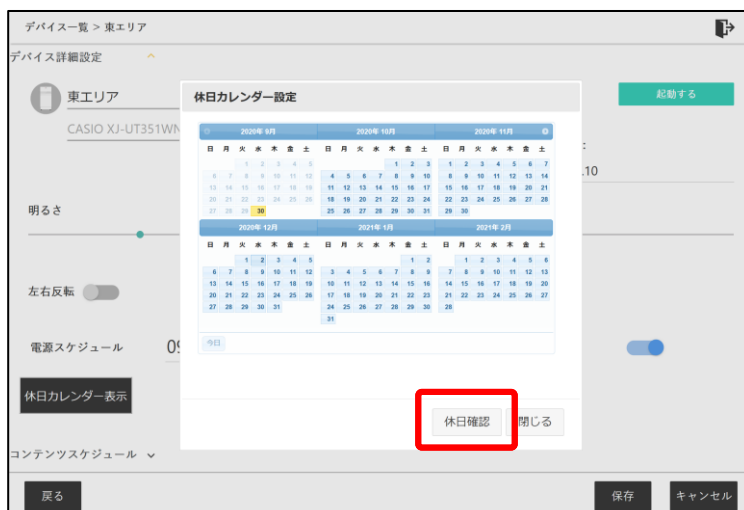


2 【デバイス設定】画面の【休日カレンダー表示】ボタンをクリックする。



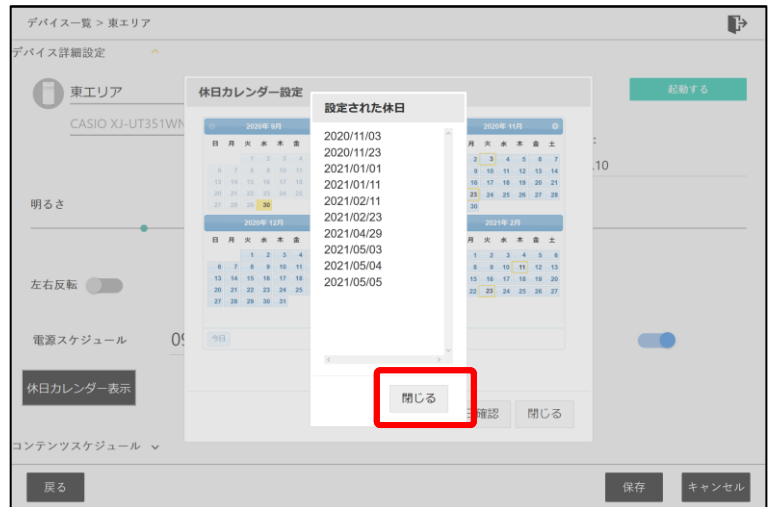
3 【休日カレンダー設定】のポップアップが表示されるので、休日に設定したい日程をカレンダー上でクリックする。休日 に設定したい日程を選択した後、【休日 確認】ボタンをクリックする。

※カレンダーは最大2年先まで表示されます。

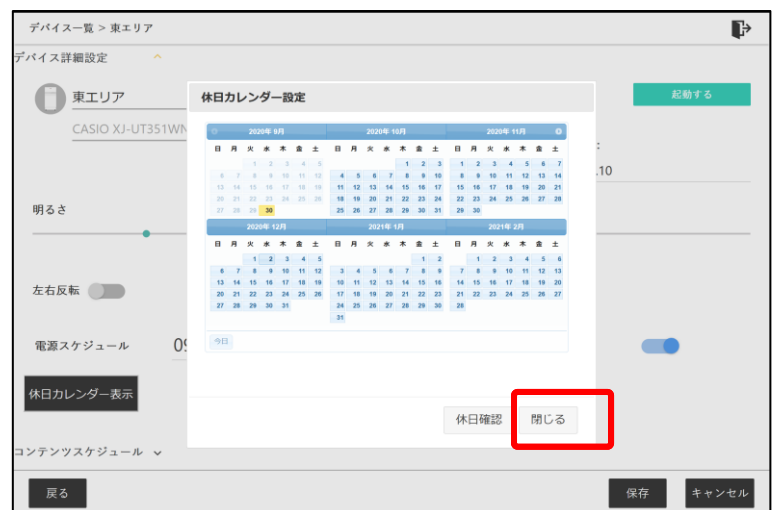


コンテンツを投映する

- 4 【休日確認】ボタンをクリックすると【設定された休日】のポップアップが表示されるので、休日として選択した日程が表示されていることを確認し、【閉じる】ボタンをクリックする。



- 5 【休日カレンダー設定】のポップアップが表示されるので、【閉じる】ボタンをクリックする。

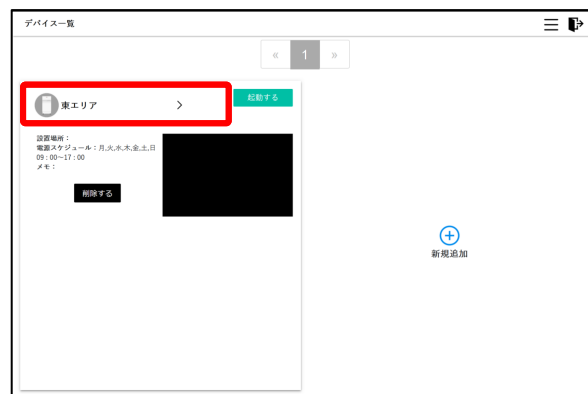


コンテンツを投映する

■ 投映するコンテンツを設定する

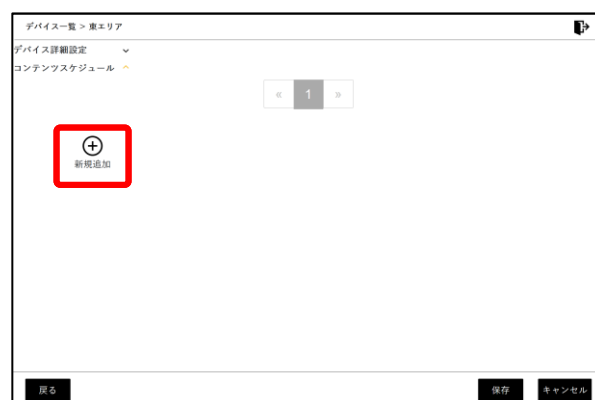
1 投映するコンテンツを設定したいデバイスを【デバイス一覧】画面の【デバイス枠】から選択する。

【デバイス枠】の【デバイス名称】をクリックすると【デバイス設定】画面に遷移します。

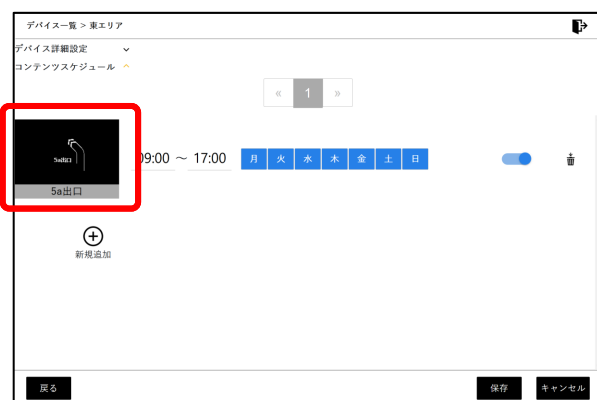


2 【デバイス設定】画面の【コンテンツスケジュール】のウィンドウにある【新規追加】ボタンをクリックすると【コンテンツサムネイル】と【投映スケジュール】が表示される。

コンテンツが既に設定されている場合は、【コンテンツサムネイル】と【投映スケジュール】が表示されています。



3 【コンテンツスケジュール】のウィンドウにある【コンテンツサムネイル】をクリックすると【確認】のポップアップが表示されるので、【保存】ボタンをクリックする。

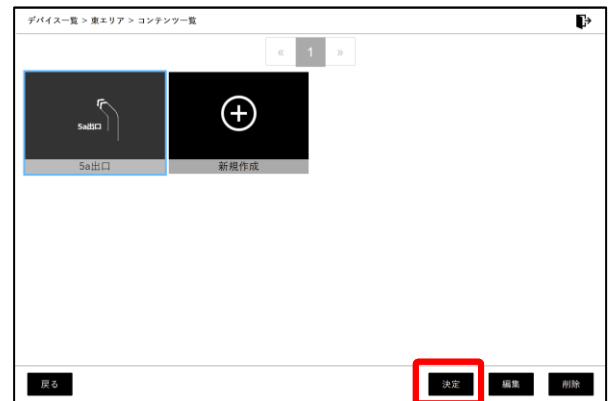


【保存】ボタンをクリックすると【てらすガイドに設定を保存しています】画面が表示された後、【コンテンツ一覧】画面に遷移します。

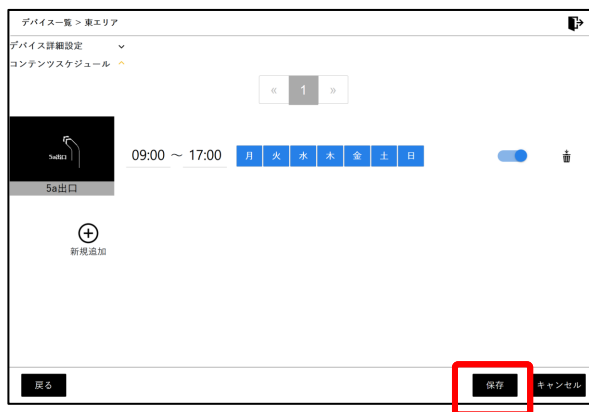
コンテンツを投映する

4 【コンテンツ一覧】画面から投映したいコンテンツをクリックし、【決定】ボタンをクリックする。

【決定】ボタンをクリックすると【てらすガイドに接続中です】画面が表示された後、【デバイス設定】画面に遷移します。



5 【コンテンツスケジュール】に投映したいコンテンツを設定した後、【保存】ボタンをクリックする。【保存完了】のポップアップが表示されるので、【OK】ボタンをクリックする。



コンテンツを投映する

■ 投映方法を設定する

- 1 【デバイス設定】画面の【投映方法の設定項目】のウィンドウにある【明るさ】と【音量】、【左右反転】、【上下反転】を設定する。

【明るさ】と【音量】はスライダーを左右に動かすことで、投映するコンテンツの明るさと投映する際の音量を調整することが可能です。

【左右反転】と【上下反転】は ON/OFF ボタンをクリックすることでコンテンツを反転して投映することができます。



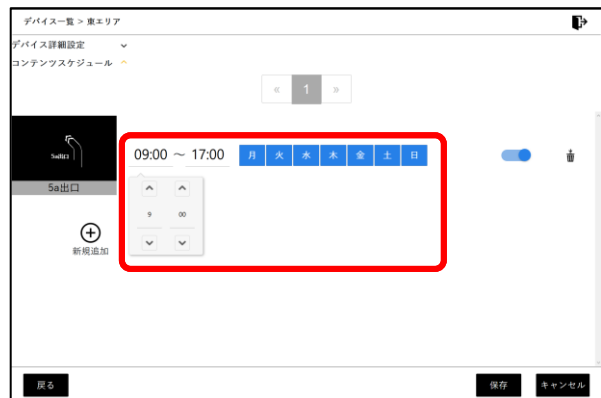
- 2 【投映設定項目】を設定した後、【保存】ボタンをクリックする。【保存完了】のポップアップが表示されるので、【OK】ボタンをクリックする。



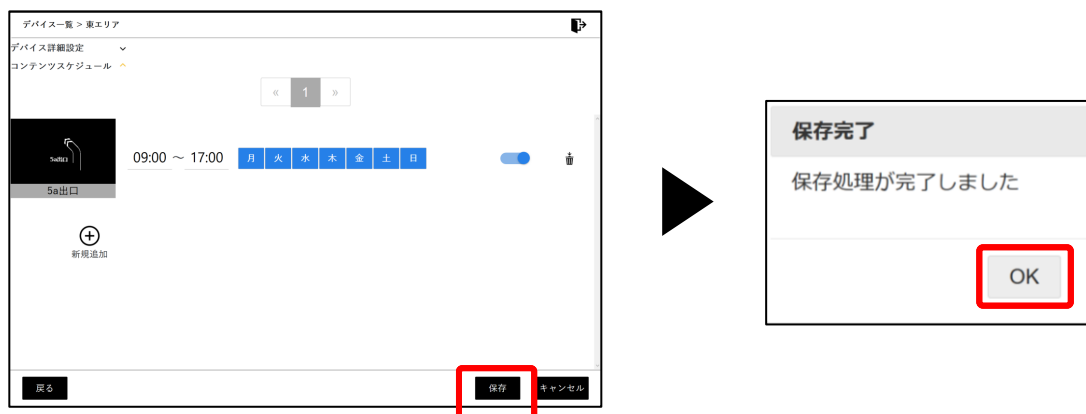
コンテンツを投映する

■ 投映するスケジュールを設定する

1 【デバイス設定】画面の【コンテンツスケジュール】のウィンドウにある【投映時間】と【曜日】を設定する。



2 【コンテンツスケジュール】に投映するスケジュールを設定した後、【保存】ボタンをクリックする。【保存完了】のポップアップが表示されるので、【OK】ボタンをクリックする。



3 【デバイス設定】画面の【戻る】ボタンをクリックすると【てらすガイドから切断中です】画面が表示された後、デバイス一覧画面に遷移する。以降、コンテンツスケジュールに設定した【投映時間】と【曜日】に応じて投映される。

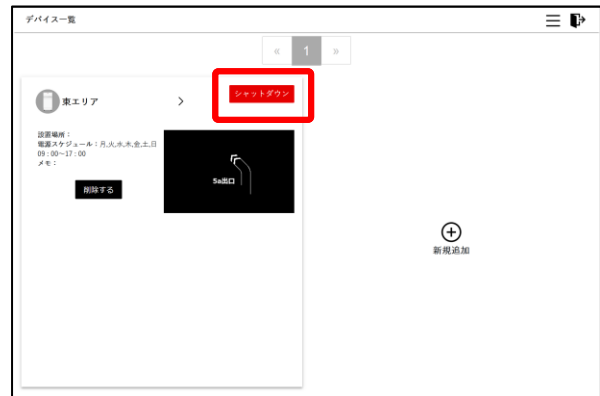
投映するスケジュールの優先順位は 92 ページをご参照ください。

※コンテンツは設定した時刻(分)に対して 1 分程度超過して投映されます。

コンテンツを停止する

■ てらすガイド装置の投映を停止する

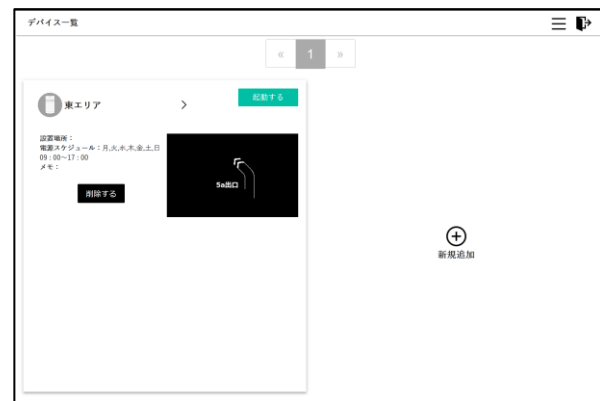
1 【デバイス一覧】画面から停止するデバイスの【デバイス枠】にある【シャットダウン】ボタンをクリックする。



2 【シャットダウン】ボタンをクリックした後、【起動する】ボタンに変わっていることを確認する。

【シャットダウン】ボタンをクリックした時間がコンテンツスケジュールで設定している時間帯に含まれる場合は、一度コンテンツを停止した後、再度コンテンツが投映されます。

※「起動する/シャットダウンする」ボタンは、てらすガイド本体の電源の操作をするわけではありません。てらすガイド内蔵プロジェクトの電源操作をするためのものです。



てらすガイド装置の電源を切る

■ てらすガイド装置の電源を切る

1 管理 WEB にログインする

46 ページ「てらすガイド管理 WEB にログインする」を参照してください。

2 ホーム画面より【シャットダウン】ボタンをクリックします。

2 回確認画面が表示されるので、【はい】をクリックすると、シャットダウンを開始します。



てらすガイド装置の電源を切る

■ てらすガイド装置の電源を定時に切る

1 管理 WEB にログインする

46 ページ「てらすガイド管理 WEB にログインする」をご参照ください。

2 てらすガイド管理 WEB のホーム画面より、「OFF 時刻設定」をクリックする。

3 「OFF 時刻」と「有効／無効」をセットする。

「有効」にすると、入力した時刻にてらすガイド装置の電源が OFF になります。

チェックボックスにチェックが入っている状態は「有効」、チェックがない場合は「無効」を表します。

4 「設定する」ボタンをクリックする。

確認画面が表示されるので「はい」をクリックし、設定完了画面で【OK】ボタンをクリックします。

曜日	有効／無効	時	分
日	<input type="checkbox"/>	00	00
月	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
火	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
水	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
木	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
金	<input checked="" type="checkbox"/>	21	00
土	<input type="checkbox"/>	00	00

設定する

■ 独自のパーツを追加する（パーツデータ同期）

既存のコンテンツ以外に任意のコンテンツ（画像、動画、音声）を投映することができます。

1 表示させたいコンテンツをタブレット PC に保存する。

コンテンツファイルを指定フォルダ（C:¥tguide¥user）に保存してください。

本製品が対応しているファイル形式は以下になります。

.mp4/.webm/.jpeg/.jpg/.png/.mp3

専用フォルダの場所は以下になります。

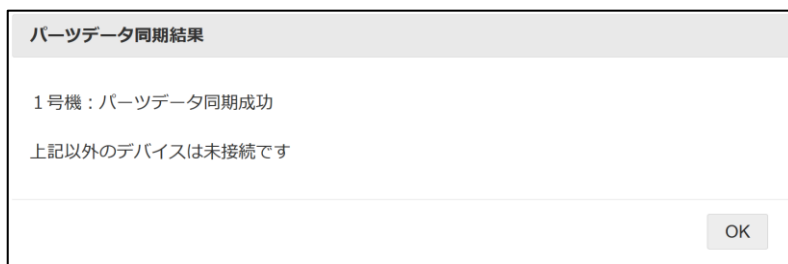
【スタート】→[Windows システムツール]→[PC]→[Windows(C:)]→[tguide]フォルダ→[user]フォルダ

※コンテンツファイルのファイル名は半角英数記号 [- (ハイフン)、_ (アンダースコア)] のみを使用してください。

上記以外を使用した場合、コンテンツが同期されません。

2 ログイン後、設定メニューより【パーツデータ同期】をクリックする。

同期完了画面が表示されるので [OK] ボタンをクリックします。



※パーツデータ同期はシステム管理者権限のユーザーのみに表示されます。

※複数台のてらすガイド装置を使用する場合は、一度、各機器に接続して、本手順を実施下さい。

（本手順が未実施のてらすガイド装置からは、任意のコンテンツが投映されません。）

※指定フォルダ（C:¥tguide¥user）に格納したコンテンツファイルのファイル名は変更しないで下さい。

※データリストア後にパーツデータ同期する場合は、コンテンツファイルのファイル名はデータバックアップ時から変更せずに一括で同期を行ってください。

3 コンテンツ編集画面で、コンテンツを編集する。

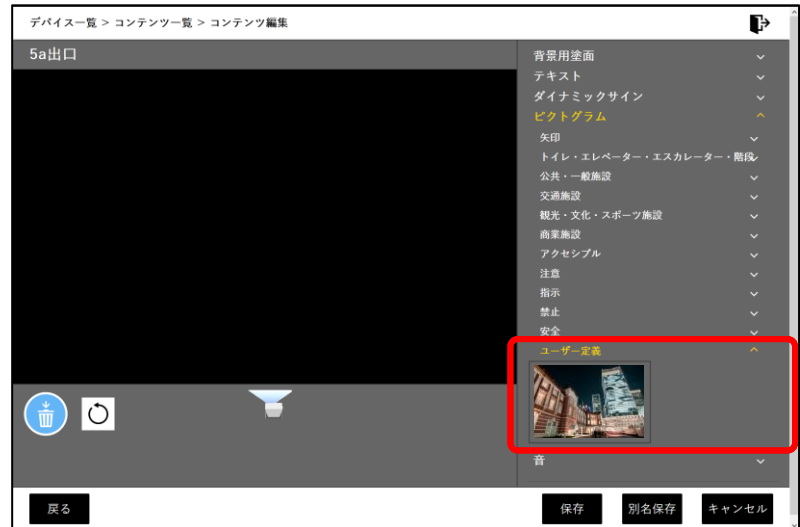
コンテンツ編集画面

- ・ダイナミックサイン(.mp4/.webm)
- ・ピクトグラム(.jpeg/.jpg/.png)
- ・音(.mp3)

の「ユーザー定義」項目にコンテンツが追加され、使用可能になります。

コンテンツ編集については

67 ページ「コンテンツを新規に作成する」を参照してください。

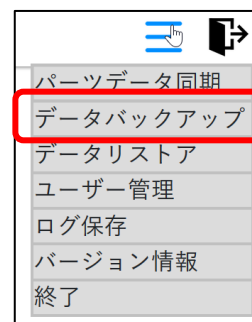


■ データをバックアップ／リストアする（データバックアップ／データリストア）

タブレット移行時などに作成したコンテンツやスケジュールなどをバックアップおよびリストアすることができます。

【データをバックアップする】

1 設定メニューより【データバックアップ】をクリックする。



2 【user】フォルダをコピーして保管する。

C:\¥tguide¥user フォルダ全体をコピーするよう指示が表示されるので、バックアップ前にコピーします。

バックアップ確認

タブレット端末のデータをバックアップしますか？

C:\¥tguide¥user フォルダ全体をコピーして
バックアップと一緒に保管してください
リストアする際に必要になります

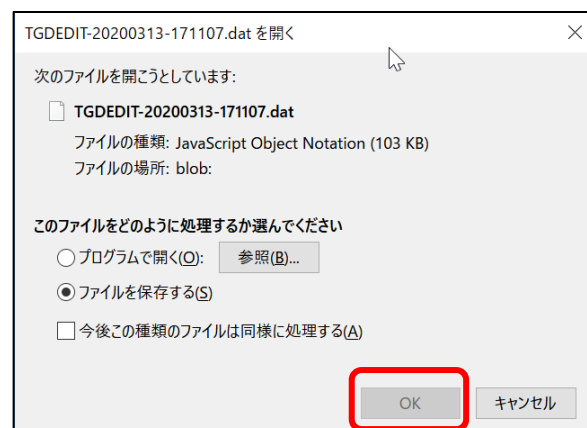
決定 キャンセル

3 【決定】ボタンをクリックする。

4 「ファイルを保存する」を選択し、【OK】ボタンをクリックする。

「TGDEDIT-YYYYMMDD-HHMMSS.dat」ファイルが作成されます。

YYYYMMDD は日付（年月日）、HHMMSS は時刻（時分秒）になります。



5 バックアップ完了

バックアップファイルは【ダウンロード】フォルダに保存されます。

※エラーが表示された場合は以下の表を参照してください

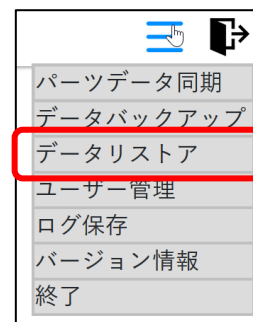
エラーメッセージ	対処方法
エクスポート処理に失敗	バックアップ処理を再度実行してください。
ダウンロード処理に失敗	

※管理 WEB でのバックアップ作業も必要になります。

P54「てらすガイド装置の設定をバックアップ／リストアする（インポート／エクスポート）」を参照してください。

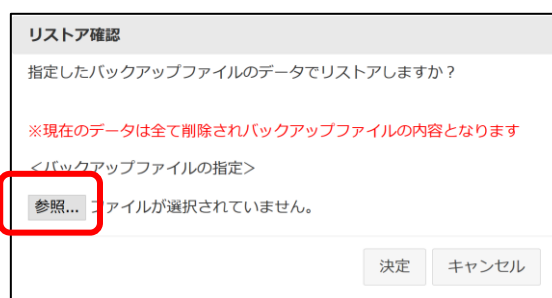
【データをリストアする】

1 設定メニューより【データリストア】ボタンをクリックします。



2 【参照】ボタンをクリックし、リストアしたいバックアップファイルを選択する

【ダウンロード】からバックアップファイルを選択し、
【開く】ボタンをクリックします。
【参照】ボタン横に対象のバックアップファイルが
表示されたことを確認します。

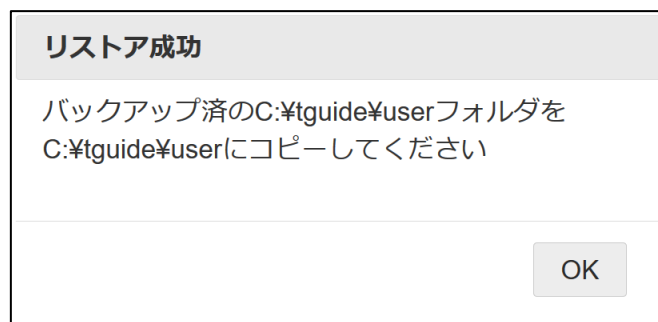


3 確認画面の【決定】ボタンをクリックする



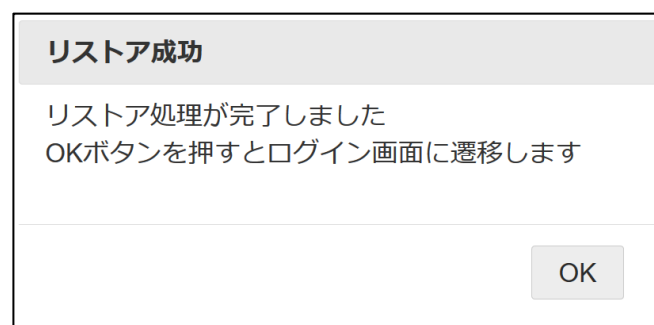
4 バックアップ済みの[user]フォルダをリストア先の[user]フォルダへ上書きコピーする。

リストア成功の画面が表示されるので、バックアップ時に取得した[user]フォルダをリストア先の[user]フォルダにコピーしてください。その後、【OK】ボタンをクリックします。



5 リストア完了

【OK】ボタンをクリックすると、ログイン画面に戻ります。再度ログインしてください。



※独自のパーツを追加している場合、パーツデータ同期の作業も必要になります。
P81「独自のパーツを追加する（パーツデータ同期）」を参照してください。

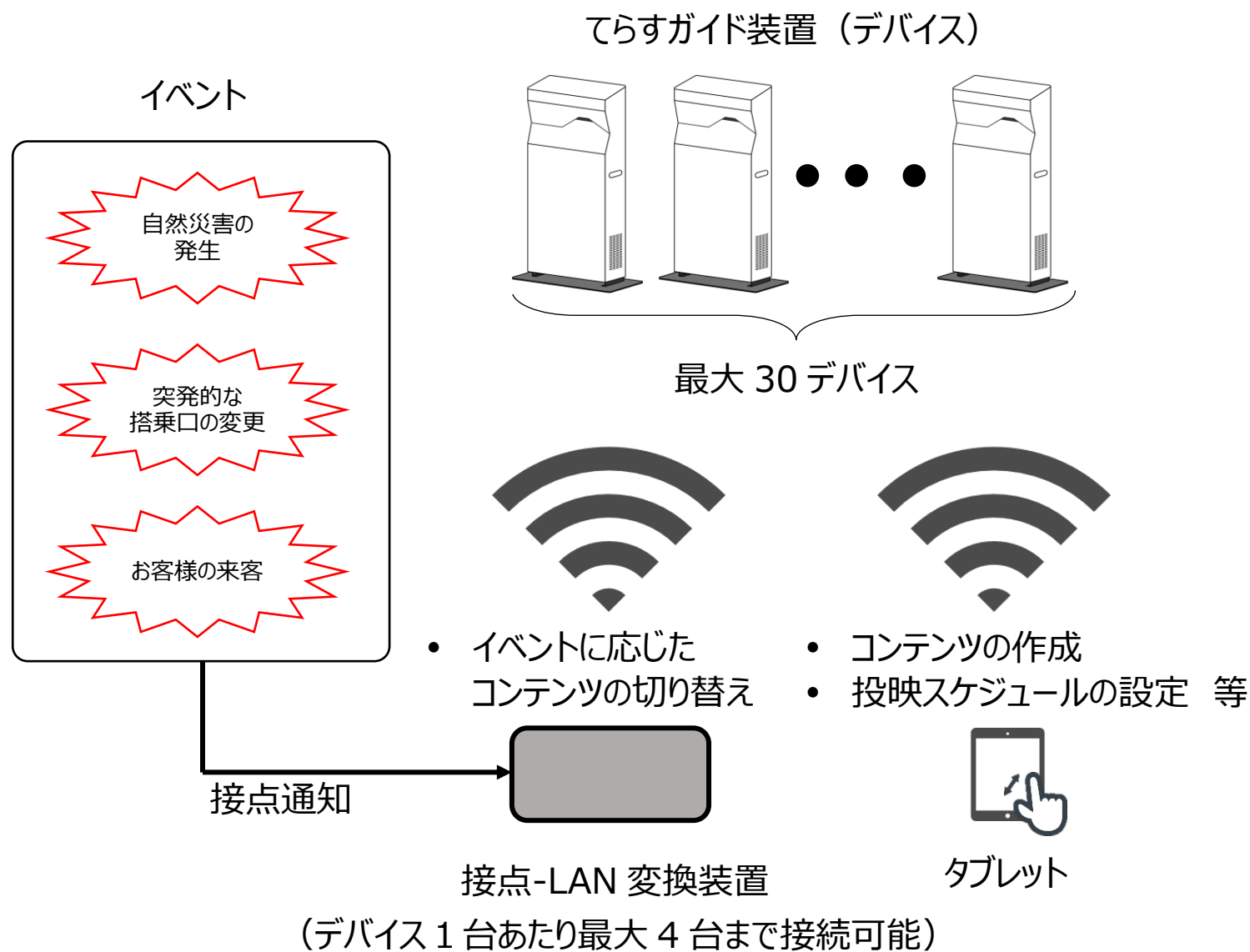
※エラーが表示された場合は以下の表を参照してください

エラーメッセージ	対処方法
バックアップファイルを指定してください	【参照】ボタンをクリックし、バックアップファイルを選択してください。
指定したバックアップファイルは不正なファイルです	【参照】ボタンをクリックし、バックアップファイル（.dat形式）を選択してください。
指定したバックアップファイルはファイル名が不正です	ファイル名が「TGDEDIT-YYYYMMDD-HHMMSS.dat」のものを指定してください。YYYYMMDDは日付（年月日）、HHMMSSは時刻（時分秒）になります。

■ 接点入力に連動してコンテンツを切替える

他システムからの通知によって、それに紐づくコンテンツをてらすガイド装置にて投映できます。

てらすガイド管理 WEB から設定できます。（46 ページ「てらすガイド管理 WEB にログインする」を参照）



※接点-LAN 変換装置は Comm Assist-i4o4 をご利用ください。

便利な使い方

てらすガイド管理 WEB のホーム画面より【システム連携設定】をクリックします。

1 【連携対象システム一覧】より【追加】ボタンをクリックする。

後から情報を変更する場合は対象システムの操作欄の○をクリックし、【変更】ボタンをクリックしてください。

情報を削除する場合は対象システムの操作欄の○をクリックし、【削除】ボタンをクリックしてください。

てらすガイド管理WEB
ホーム > システム連携設定

ログアウト

連携対象システム一覧

No.	名称	IPアドレス	ポート番号	操作
1	東口	192.168.10.20	1111	●

追加 変更 削除

表示優先順位設定
表の上の方が優先順位が高いものとして表示します。

No.	名称	トリガー	有効/無効	表示コンテンツ	選択
1	東口	2	☑	緊急アナウンス 2	選択
1	東口	1	☑	緊急アナウンス	選択
1	東口	3	☑	緊急アナウンス 3	選択
1	東口	4	☐		選択

設定

2 連携するシステムの情報を入力する。

システム名称、IP アドレス、ポート番号を入力し、
【追加】ボタンをクリックします。

※ポート番号は 1024～65535 の範囲で入力してください。

連携対象システム追加

対象機器	名称	IPアドレス	ポート番号
CommAssist-i4o4			

追加 キャンセル

3 【追加】ボタンをクリックする。

連携対象システム一覧に追加したシステム情報が表示されていることを確認します。

また、システム追加後、【表示優先順位設定】に 1 システム辺り 4 つのトリガーが表示されます。

※連携対象システムはデバイス 1 台あたり最大 4 システムまで追加できます。また、1 システムあたり 4 トリガー追加されます。

4 【選択】ボタンをクリックし、各トリガーに対する表示コンテンツを選択します。

【選択】ボタンをクリックすると、コンテンツ選択画面が表示されるので、接点入力時に表示させるコンテンツをプルダウンより選択し、【決定】ボタンをクリックします。

プルダウンには現在コンテンツ一覧に登録されている、コンテンツ名が表示されます。

トリガー番号は接点-LAN 変換装置の接点番号を表します。

てらすガイド管理WEB

ログアウト

ホーム

> システム連携設定

連携対象システム一覧

No.	名称	IPアドレス	ポート番号	操作
1	東口	192.168.10.20	1111	●

追加

変更

削除

表示優先順位設定

表の上の方が優先順位が高いものとして表示します。

No.	名称	トリガー	有効/無効	表示コンテンツ	選択
1	東口	2	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス 2	選択
1	東口	1	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス	選択
1	東口	3	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス 3	選択
1	東口	4	<input type="checkbox"/>		選択

設定

表示コンテンツ設定

コンテンツ

決定

5 【有効／無効】にチェックを入れる。

チェックボックスをクリックしてチェックを入れると、有効状態になり、指定の接点入力時にコンテンツが表示されるようになります。チェックボックスにチェックが入っている状態は「有効」、チェックがない場合は「無効」を表します。

6 優先順位を変更する。

同時に複数の接点入力が ON となった場合に、どのコンテンツを優先して表示するかを設定します。優先順位を変更したいシステムとトリガーの行をクリックし、そのまま移動したい箇所までドラッグ＆ドロップして入れ替えます。入れ替え位置は青い線の位置に挿入されます。

(一度入れ替えると【設定】ボタンをクリックするまで、他の項目が操作できなくなります。)

てらすガイド管理WEB ログアウト
ホーム > システム連携設定

連携対象システム一覧

No.	名称	IPアドレス	ポート番号	操作
1	東口	192.168.10.20	1111	●

追加 変更 削除

表示優先順位設定
表の上の方が優先順位が高いものとして表示します。

No.	名称	トリガー	有効/無効	表示コンテンツ	選択
1	東口	1	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス	選択
1	東口	2	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス 2	選択
1	東口	3	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス 3	選択
1	東口	4	<input type="checkbox"/>		選択

設定

てらすガイド管理WEB ログアウト
ホーム > システム連携設定

連携対象システム一覧

No.	名称	IPアドレス	ポート番号	操作
1	東口	192.168.10.20	1111	●

追加 変更 削除

表示優先順位設定
表の上の方が優先順位が高いものとして表示します。

No.	名称	トリガー	有効/無効	表示コンテンツ	選択
1	東口	2	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス 2	選択
1	東口	3	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス 3	選択
1	東口	4	<input type="checkbox"/>		選択

設定

てらすガイド管理WEB ログアウト
ホーム > システム連携設定

連携対象システム一覧

No.	名称	IPアドレス	ポート番号	操作
1	東口	192.168.10.20	1111	●

追加 変更 削除

表示優先順位設定
表の上の方が優先順位が高いものとして表示します。

No.	名称	トリガー	有効/無効	表示コンテンツ	選択
1	東口	2	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス 2	選択
1	東口	3	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス 3	選択
1	東口	1	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急アナウンス	選択
1	東口	4	<input type="checkbox"/>		選択

設定

7 最後に【設定】ボタンをクリックする。

確認画面が表示されるので、【はい】をクリックします。

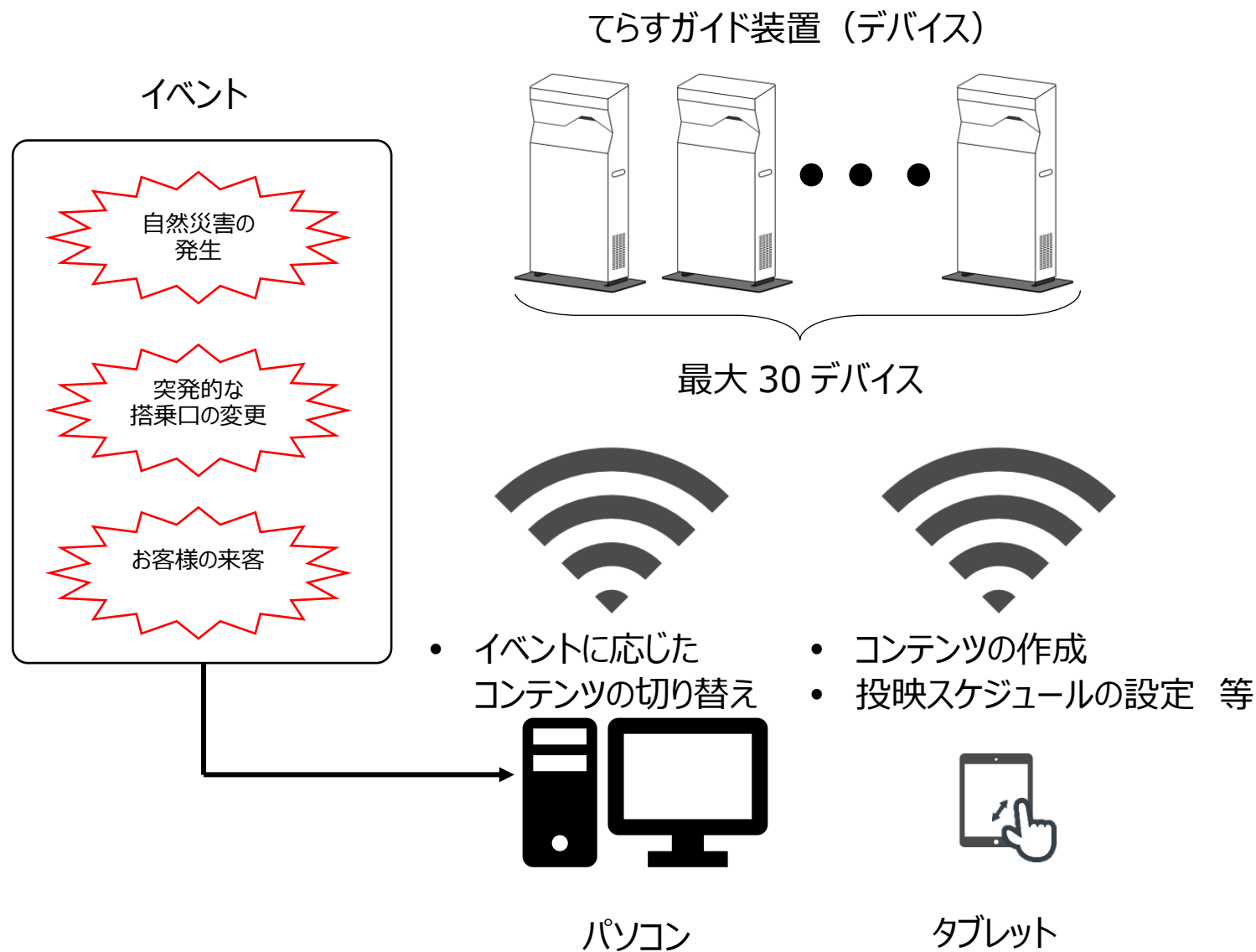
【設定】ボタンをクリックしないと変更が反映されません。

【注意事項】

- ・ 接点入力が OFF になり、コンテンツスケジュールで設定済みのコンテンツに戻る際、数秒時間がかかります。
- ・ 接点信号は連続入力に対応しています。パルス入力には対応していません。
- ・ 事前に Comm Assist-i4o4 の機器設定で、接続先アドレス(Server IP Address)に「てらすガイド装置の IP アドレス」、接続先ポート番号(Server TCP Port Number)に「3003」、ディップスイッチの運用モードを「ソケット通信」に設定して下さい。

■ Web-API でコンテンツを切替える

他システムからてらすガイドへの Web-API 通信により、てらすガイド装置で投映するコンテンツを切替えることができます。



【注意事項】

Web-API モードが ON の時は、スケジュールモード、接点入力連動は作動しません。

■ ログを保存する（ログ保存）

設定メニューの【ログ保存】をクリックすると、右のような画面が表示され、【OK】をクリックすると、ログファイルがダウンロードされます。

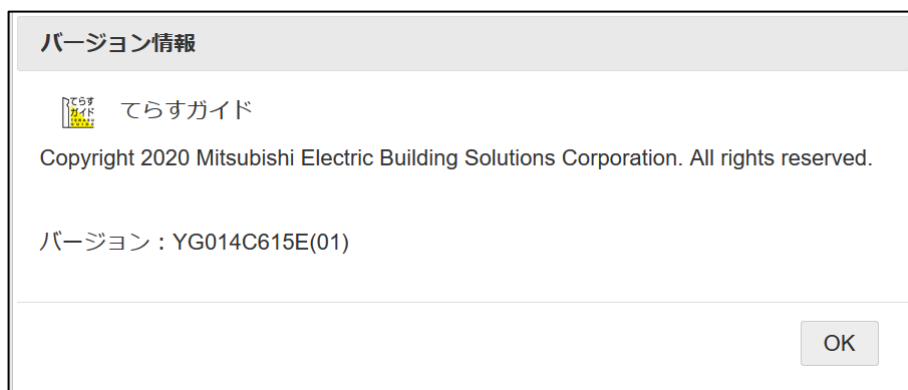
ダウンロード先は【ダウンロード】フォルダになります。



■ バージョン情報を確認する（バージョン情報）

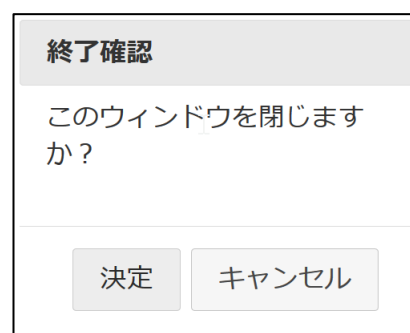
設定メニューの【バージョン情報】をクリックすると、てらすガイド編集 WEB のプログラムバージョンが確認できます。

【OK】ボタンをクリックして、画面を閉じます。



■ 編集 WEB を終了する（終了）

設定メニューの【終了】をクリックし、終了確認画面で【決定】ボタンをクリックすると編集 WEB 画面が閉じます。



■ 投映の優先順位について

てらすガイド装置からの投映スケジュールは、以下の順番で投映の ON と OFF が優先されて動作します。


























優先順位	スケジュールの種類	設定方法	設定方法の詳細	概要
①	電源 OFF 時刻設定	てらすガイド管理 WEB	53 ページ「電源 OFF 時刻を設定する（OFF 時刻設定）」	てらすガイド装置の電源を OFF します。一般的に営業終了時刻を設定します。この機能により手動でてらすガイド管理 WEB から電源 OFF する（シャットダウンボタンを押す）手間を省きます。
②	休日カレンダー	てらすガイド編集 WEB	72 ページ「休日を設定する」	
③	コンテンツスケジュール	てらすガイド編集 WEB	77 ページ「投映するスケジュールを設定する」	
④	電源スケジュール	てらすガイド編集 WEB	66 ページ「てらすガイド装置の投光スケジュールを設定する」	プロジェクトの電源を ON/OFF します。プロジェクトの光源ユニットの消耗を防止するために使用します。

各スケジュールを設定する際には以下のスケジュール例をご参照ください。

凡例  設定で投映する時間帯または電源スイッチを ON にしている時間帯  設定で投映しない時間帯  実際に投映する時間帯

スケジュール例 1：休日カレンダーを設定していない時

(8:00～18:00 に投映する) (③コンテンツスケジュールで投映開始、①電源 OFF 時刻設定で投映終了)

優先順位	設定項目・操作項目	設定・操作内容	23時	0時	...	7時	8時	9時	...	16時	17時	18時	19時	...	23時	0時	1時	2時
	電源スイッチ ON 操作	ON のまま																
①	電源 OFF 時刻設定	18:00																
②	休日カレンダー	未設定																
③	コンテンツスケジュール	8:00～19:00																
④	電源スケジュール	9:00～17:00																
	実際に投映する時間帯																	

スケジュール例 2：休日カレンダーを設定している時

(投映しない)(設定がスケジュール例 1 のままであっても②休日カレンダーで終日投映することはありません。)

優先順位	設定項目・操作項目	設定・操作内容	23時	0時	...	7時	8時	9時	...	16時	17時	18時	19時	...	23時	0時	1時	2時
	電源スイッチ ON 操作	ON のまま																
①	電源 OFF 時刻設定	18:00																
②	休日カレンダー	休日に設定																
③	コンテンツスケジュール	8:00～19:00																
④	電源スケジュール	9:00～17:00																
	実際に投映する時間帯																	

■ てらすガイドアプリケーションのバージョンアップ方法

てらすガイドアプリケーションをバージョンアップする際は、以下の手順を行います。

「Windows10 での設定例を示します。Windows11 の場合も同様に設定ください。」

- 1 54 ページを参照し、てらすガイド装置のバックアップ（エクスポート）を実施する。
- 2 83 ページを参照し、作成したコンテンツやスケジュールなどのバックアップを実施する。
- 3 29 ページを参照し、てらすガイドアプリケーションのインストーラを保存する。
- 4 最新のてらすガイドアプリケーションのインストーラにある“setup.exe”を右クリックし、[管理者権限として実行]を選択する。[この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?]画面が表示されるので、[はい]をクリックする。
- 5 このセットアップは「てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア）のアップグレードを実行します。続行しますか？」画面が表示されるので、[はい] をクリックする。
- 6 [てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア） – InstallShield Wizard]画面(以降、[インストーラ]画面とする。)が表示され、[インストールの準備をしています。]と表示される。プログレスバーが進んだ後に改めて[インストーラ]画面が表示されるので、[次へ(N)>]ボタンをクリックする。
- 7 [インストーラ]画面に[バックアップの実施 バックアップの実施を選択してください。]と表示されるので、[バックアップを実施する]を選択して、[次へ(N)>]ボタンをクリックする。
- 8 [インストーラ]画面に[Firefox のインストール Firefox のインストールの実施を選択してください。]と表示されるので[Firefox をインストールしない]にチェックを入れ、[次へ(N)>]ボタンをクリックする。
- 9 [インストーラ]画面に[プログラムをインストールする準備ができました ウィザードは、インストールを開始する準備ができました。]と表示されるので[インストール(I)]ボタンをクリックする。
- 10 [インストーラ]画面に[てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア）をインストールしています 選択したプログラム機能をインストールしています。]と表示される。
- 11 「てらすガイドの Installer 情報」、「システムの実行中に更新できないファイルまたはサービスを、セットアップで更新する必要があります。続行する場合は、セットアップを完了するために再起動が必要となります。」のポップアップが表示されるので[OK] ボタンをクリックする。
- 12 完了画面が表示されるので、[完了] ボタンをクリックします。]
- 13 「てらすガイドの Installer 情報」、「設定変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。すぐに再起動する場合は「はい」を、後で手動で再起動する場合は「いいえ」をクリックしてください。」のポップアップが表示されるので「はい」ボタンをクリックし、タブレット PC を再起動する。

■ てらすガイドアプリケーションのアンインストール方法

てらすガイドアプリケーションをタブレット PC からアンインストールする際は、以下の手順を行います。

「Windows10 での設定例を示します。Windows11 の場合も同様に設定ください。」

1 【スタート】ボタンから【Windows システムツール】を選択し、【コントロールパネル】をクリックする。

表示されたウィンドウの右上に表示される【表示方法】を【小さいアイコン】にする。

※Windows11 の場合は、【設定】画面の【アプリ】をクリックする。

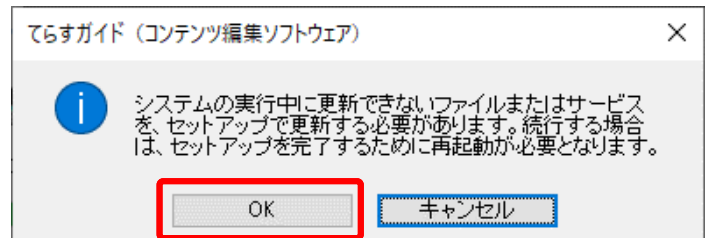
2 すべてのコントロールパネル項目の中から【プログラムと機能】をクリックする。

※Windows11 の場合は、【アプリ】画面の【アプリと機能】をクリックする。

3 てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア）を右クリックし、アンインストールをクリックする。

※Windows11 の場合は、てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア）の右の【:】を選択し、【アンインストール】をクリックする。

ポップアップ画面で【てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア）をアンインストールしますか?】と表示されるので、【はい】ボタンをクリックする。



4 【てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア）】画面が表示された後、【確認】画面が表示されるので、【OK】ボタンをクリックする。

5 【てらすガイド（コンテンツ編集ソフトウェア）】画面のプログレスバーが進んだ後、画面が閉じる。

6 【Mozilla Firefox 72.0.1 (x64 ja)】を右クリックし、アンインストールをクリックする。

※Windows11 の場合は、Mozilla Firefox 72.0.1 (x64 ja)の右の【:】を選択し、【アンインストール】をクリックする。

ポップアップ画面で【このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?】と表示されるので、【はい】ボタンをクリックする。

※Firefox のアンインストールが不要な場合は、6～9 の手順は実施せず 10 の手順へ進む。

7 【Mozilla Firefox のアンインストール】画面が表示されるので、【次へ】ボタンをクリックし、【削除】を選択する。

8 【Mozilla Firefox のアンインストールを完了します】画面が表示されるので、【完了】ボタンをクリックする。

9 【プログラムと機能】画面を閉じる。

10 【スタート】ボタンから【Node.js】を選択し、【Uninstall Node.js】をクリックする。

11 【この製品をアンインストールしますか?】画面が表示されるので、【はい】をクリックする。

12 【Node.js】画面のプログレスバーが進んだ後、画面が閉じる。

13 タブレットを再起動する。

■ てらすガイド内蔵プロジェクトの台形補正方法

設置する床面の状況などにより、てらすガイド内蔵プロジェクトの台形補正機能を使用する際は、以下の手順を行います。
なお、台形補正を使用すると画像が圧縮されるため、画像が乱れたり画質が低下する場合があります。

- 1** プロジェクト用リモコンの【KEYSTONE+】キーまたは【KEYSTONE-】キーを押す。
- 2** 縦方向の台形歪みを補正する場合はプロジェクト用リモコンの【▲】キーまたは【▼】キーを押し、横方向の台形歪みを補正する場合はプロジェクト用リモコンの【◀】キーまたは【▶】キーを押す。

調整可能な範囲は縦方向と横方向それぞれ±5°の範囲内です。

- 3** 操作を終了する場合はプロジェクト用リモコンの【ESC】キーを押す。

■ 故障かな？と思ったら

こんなときは	ここをお調べください	参照ページ
コンテンツが何も映らない。	コンテンツが投映されている時間が設定を確認してください。	77
	てらすガイド管理 WEB のホーム画面より、てらすガイドを再起動してください。	47
	過去に接点連携を実施し、現在は実施していない場合は、システム連携設定を削除して「設定」をクリックしてください。	86
パーツデータ同期したコンテンツが投映されない。	同期させたいコンテンツのファイル名に、指定可能な文字以外を使用していないか確認してください。	81
ログインができない。	「ユーザーネーム」と「パスワード」が正しいか確認してください。	45,46
相互接続が途中で切れる。	接続エラー画面で【再接続】ボタンをクリックして再接続してください。	—
	てらすガイド管理 WEB のホーム画面より、てらすガイドを再起動してください。	47
てらすガイドに接続ができない。	IP アドレスが正しく設定されているかをデバイス設定画面から確認してください。	43
	てらすガイドの電源が ON になっているか確認してください。	20
	OFF 時刻設定やスケジュール設定が正しいか確認してください。	53,75
	てらすガイド装置内蔵の無線 LAN ルータにタブレット PC が接続されているか確認してください。	40
タブレットで作成したコンテンツがてらすガイド装置に反映されない。	IP アドレスが正しく設定されているかをデバイス設定画面から確認してください。	43
デバイスを追加できない。	他のデバイスで同じ IP アドレスが設定されていないか確認してください。	43
コンテンツスケジュールが登録できない。	他のコンテンツのスケジュールと時間が重複していないか確認してください。	77
時刻通り、アニメーションが映らない。	スケジュール時刻が正しく設定されているか確認してください。	53,77
	スケジュールの優先順位を確認してください。	92
	てらすガイド装置の時刻が正しいかを確認してください。	50
電源が入らない。	電源プラグが抜けていないか確認してください。	—
	スケジュール設定が間違っていないか確認してください。	53,77
音が出ない。	音量が設定されているか確認してください。	76
動画が動かない。	てらすガイド管理 WEB のホーム画面より、てらすガイドを再起動してください。	47
	コンテンツに多数のパーツがある場合、動きが悪くなる場合があります。その場合は使用するパーツを減らしてください。	—
投映が上下左右逆になっている。	デバイス設定画面より、コンテンツを上下・左右反転する設定が可能です。	76

こんなときは	ここをお調べください	参照ページ
バックアップができない。	バックアップ時のエラーメッセージを参照してください。	83
リストアができない。	リストア時のエラーメッセージを参照してください。	83
「予期せぬエラーが発生しました」と表示される。	てらすガイド管理 WEB のホーム画面より、てらすガイドを再起動してください。	47
システム管理 WEB に接続できない。	URL に入力したてらすガイド装置の IP アドレスが間違っていないか確認してください。	46
	てらすガイド装置の電源が ON になっているか確認してください。	20
「ERR1990001」と表示され編集 WEB が起動できない。	接続に失敗した場合は、タブレット PC を再起動してください。	—
	タブレット PC 起動後、ログサーバー（緑色のアイコン）が起動してから、アプリを立ち上げてください。	45
	デスクトップ表示時、下のタスクバーに表示されているログサーバー（緑色のアイコン）の画面を表示（クリック）しないでください。	45
「サポート対象のブラウザを使用してください」と表示される。	本システムは Firefox ブラウザのみの対応となります。	—
上記の内容以外で、正常に動作しない場合。	てらすガイド装置とタブレット PC の両方を再起動してください。	47

■ 操作上の注意事項

- ・ タブレット PC 起動時に、Node.js（画面下のタスクバーに表示されている緑色のアイコン）も起動しますが、開いて操作したりしないでください。操作上問題を引き起こす可能性があります。
- ・ てらすガイド編集 WEB や管理 WEB の画面で戻る操作（バックスペースキーを押すなど）はしないでください。
- ・ 複数のタブレットから同一のてらすガイド装置を操作すると、後からてらすガイド装置に接続したタブレットのデータでコンテンツが上書きされます。

■ 保証とアフターサービス

保証期間はご購入日から 1 年間です。

本取扱説明書やその他付属資料に従い、正常な使用環境のもとで故障した場合には、無償修理等の対応を致します。

連絡先

- ・ 本製品の修理を希望される場合は、付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口にご連絡ください。

内容

- ・ 本製品はセンドバック対応となります。センドバック対応とは、ご購入いただいた製品に障害（不具合）が発生した場合、付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口まで製品をご返送いただき、不具合箇所を特定し、修理を行うサービスのことです。
- ・ 返送いただく製品の梱包作業はお客様自身で行って頂く必要がございます。なお、センドバック対応時に本製品購入時の専用の梱包箱を使用しますので、梱包箱は捨てずに保管してください。梱包箱を紛失、破損してしまった場合は、弊社より梱包箱を有償にて送付します。梱包方法につきましては、P99「梱包方法」を参照してください。
- ・ センドバック対応にて本製品を返送いただく際は、事前にバックアップを取得した上で返送してください。
 - ・ P54「てらすガイド装置の設定をバックアップ／リストアする（インポート／エクスポート）」
 - ・ P83「データをバックアップ／リストアする（データバックアップ／データリストア）」
- ・ 送料については以下の通りとなります。
 - ・ お客様 → 弊社 お客様ご負担
 - ・ 弊社 → お客様 弊社負担
- ・ 無償保証期間中でも、次のような場合は、有償修理となります。
 - ・ 本取扱説明書やその他付属資料に記載の注意事項をお守り頂けなかった場合
 - ・ 使用上の誤りや誤操作による故障、損傷の場合
 - ・ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地変、公害、塩害、ガス害（硫黄ガス等）、異常電圧や指定外の電源使用による故障、損傷の場合
 - ・ 有寿命部品、消耗品の自然消耗、摩耗、劣化等により部品交換が必要となった場合
 - ・ お買い上げ後の輸送、移動等に生じた落下等、お客様の不適当なお取り扱いにより生じた故障、損傷の場合
 - ・ お客様のご使用環境や維持、管理方法に起因して生じた故障、損傷の場合
(例：ホコリ、錆び、カビ、虫、小動物の侵入による故障)
- ・ 修理時に使用する補修用性能部品は、故障部品と機能、性能が同等な部品（再用品を含む）とします。また、修理のために本製品から取り外した故障部品につきましては、再生、再利用に努めておりますので、お客様には返却いたしません。なお、部材の欠品等の事由により、修理をお受けできない場合がございますので、予めご了承ください。
- ・ 修理中の代品提供はいたしかねますので、予めご了承ください。
- ・ 製品に障害（不具合）が発生した場合の故障解析はいたしかねますので、予めご了承ください。
- ・ 機器の修理後、再度同一箇所が故障した場合の無償保証期間は修理後、三か月以内となります。
- ・ 本体および有寿命部品、消耗品の交換周期は、使用頻度や条件により異なります。交換周期は目安であって故障しないことや無償修理を保証するものではありません。使用状態によっては交換周期内であっても部品交換が必要となる場合や無償保証期間内であっても無償対応不可の場合もございます。

■ 梱包方法



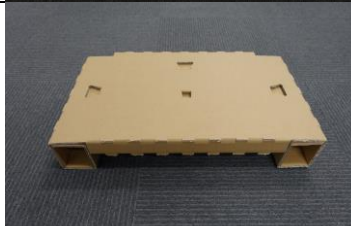


以下手順に従って、梱包してください。


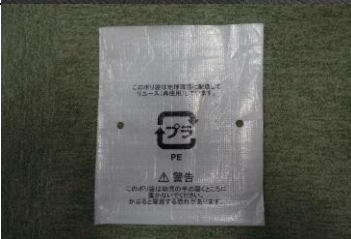

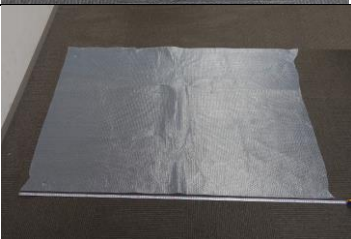

※梱包作業は必ず 2 名以上で行ってください。落下や転倒により本製品の故障や怪我の原因となる場合があります。

※発送する前に付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口にご連絡してください。

1 以下梱包資材があることを確認します。

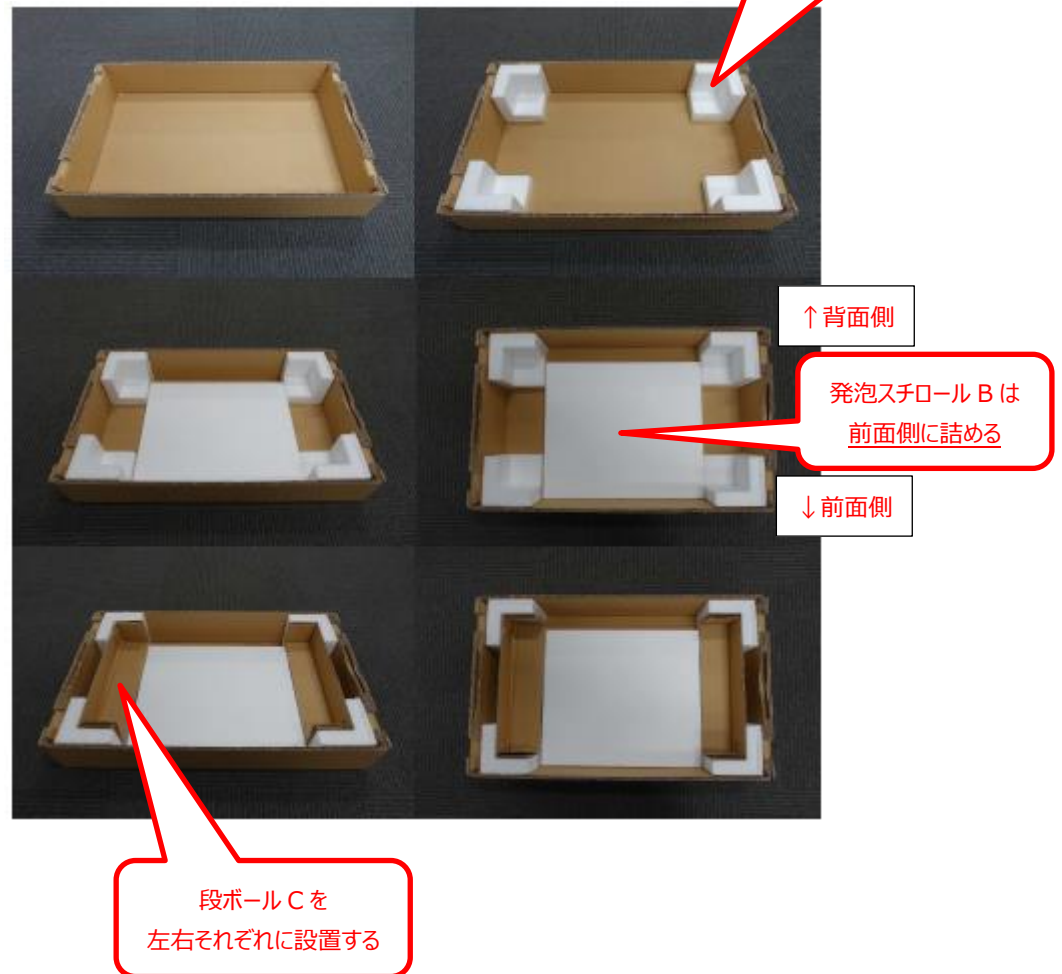
- ・ 衝撃や振動、ホコリなどから本製品を守るため、本製品購入時の専用の梱包箱に入れてください。
- ・ 梱包箱を紛失、破損してしまった場合は、弊社より梱包箱を有償にて送付します。
付属品「てらすガイドご案内」の「サービス窓口一覧表」に記載の窓口にご連絡してください。

品名	数量	写真
発泡スチロール A (天面、底面)	2 式 (8 個) (天面分 4 個) (底面分 4 個)	
発泡スチロール B (底面)	1 式	
段ボール A (天面抑え)	1 式	
段ボール B (底面)	1 式	
段ボール C (底面)	2 式	

段ボール D (側面)	1 式	
ポリ袋 (電源コード)	1 式	
固定バンド	2 式	
気泡緩衝材 (横 約 1,900mm× 縦 約 1,200mm)	1 式 (1 枚)	
本製品 (てらすガイド本体)	1 式	

2 以下梱包資材を下記画像のように組み立てます。

- ・ 段ボール B（底面）
- ・ 発泡スチロール A（天面、底面）の底面 4 個分
- ・ 発泡スチロール B
- ・ 段ボール C（底面）



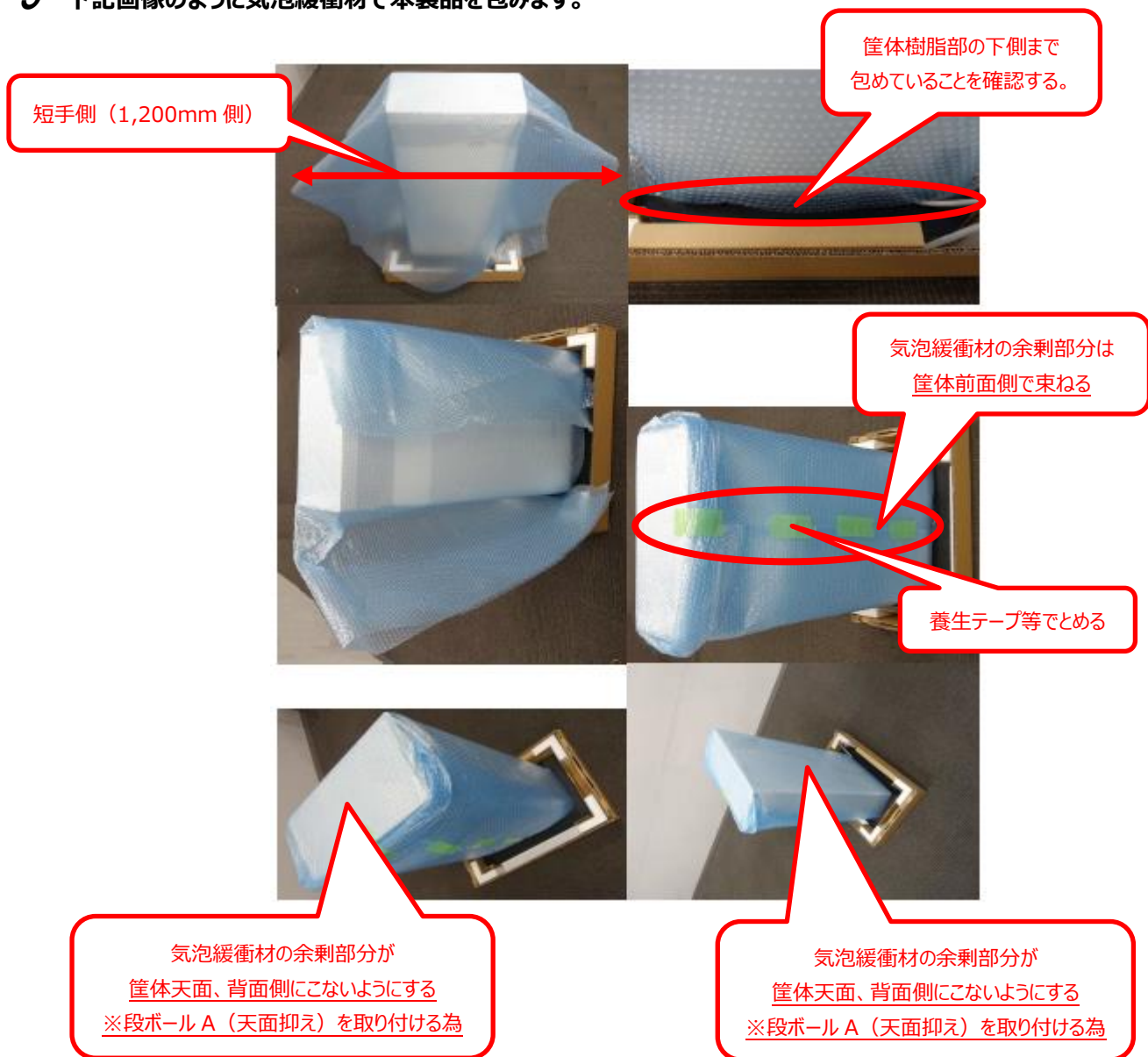
3 手順 2 で組み立てた梱包資材に本製品を上から載せます。



4 本製品から出る電源コードを結束バンドで束ね、ポリ袋（電源コード）に入れ、テープで固定し、背面側の隙間に収納します。



5 下記画像のように気泡緩衝材で本製品を包みます。



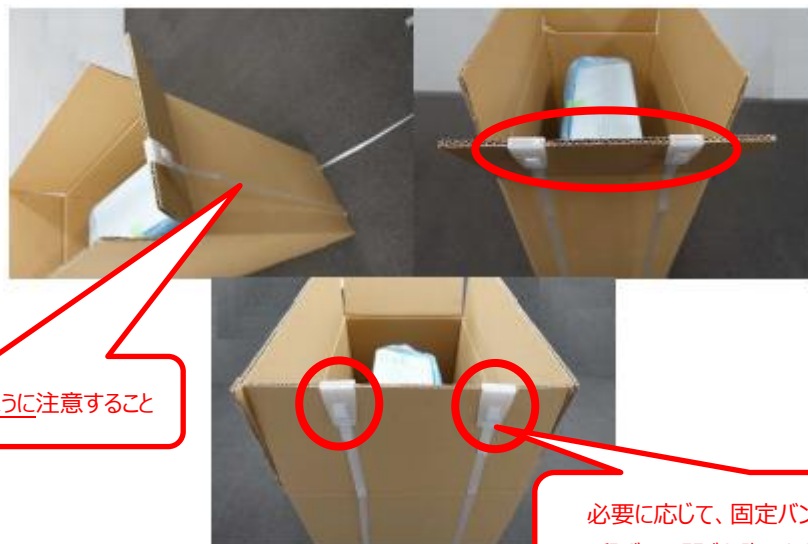
6 下記画像のように底面に固定バンド×2 式を通します。



7 下記画像のように段ボール D（側面）を上から被せます。



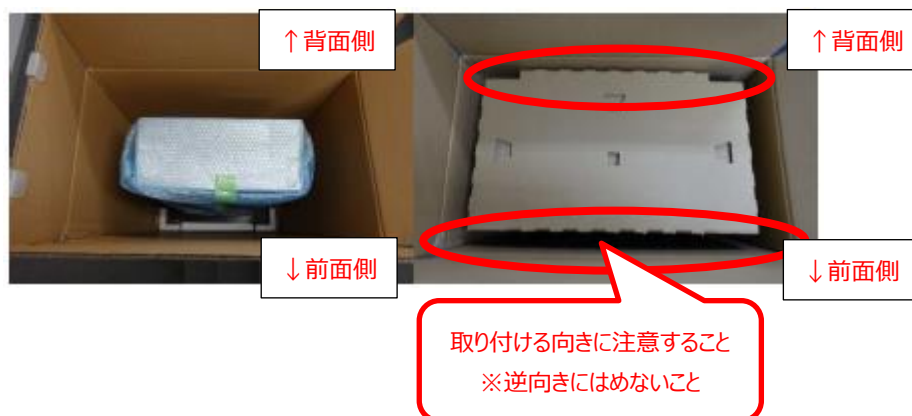
8 下記画像のように固定バンドを段ボール左右それぞれに引っかけます。



固定バンドがねじれないように注意すること

必要に応じて、固定バンドの長さ調整を行う
※段ボール閉じた際にたわまない長さにすること

9 下記画像のように段ボール A（天面抑え）を上から被せます。



取り付ける向きに注意すること
※逆向きにはめないこと

10 下記画像のように発泡スチロール A（天面、底面）の天面 4 個分を四隅に取り付けます。



11 段ボールを閉じ、テープで封をします。



透明テープで封をする

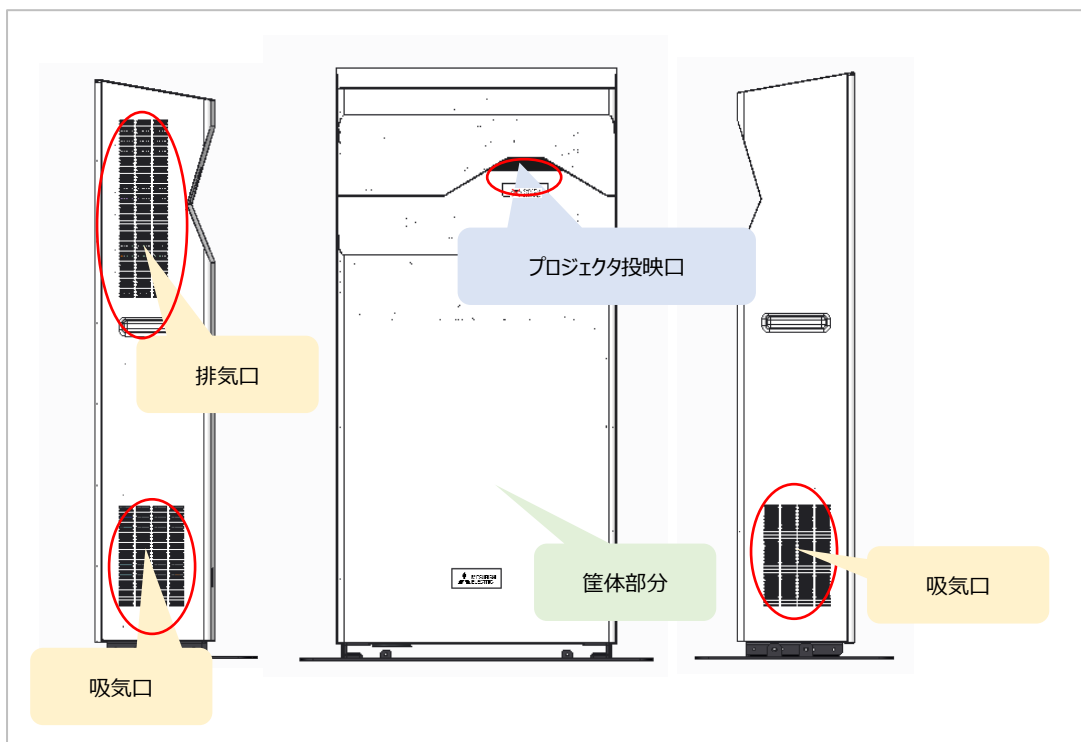
■ お手入れのしかた

本製品の普段のお手入れについて説明します。

本製品を安定的に動作させるために、予め本製品の電源を落とした上で、必ず月に 1 回程度、下記のお手入れを行ってください。但し、上記周期は目安であって設置環境、使用状態によってはそれよりも早くなる可能性があります。

[注意]

- ・ お手入れを怠るとプロジェクタの投映品質が低下したり、製品内部温度上昇により、火災、異常動作や早期故障の原因となる場合があります。
- ・ お手入れを行う際は意図せぬ投映口の覗き込みや感電等を防ぐため、予め本製品の電源を落としてください。
- ・ 筐体や内蔵機器に対して、酸性洗剤、中性洗剤、アルカリ性洗剤やベンジン、アルコール、シンナーなどの化学薬品を絶対に使用しないでください。変色、破損の原因となります。
- ・ 本製品の内部や周囲で可燃性ガス含有のスプレー（例 エアードスター）を使用しないでください。火災、故障の原因となります。



吸気口、排気口

筐体外側から吸気口と排気口に電気掃除機を丁寧にかけてください。

[注意]

- ・ 吸気口は特にゴミやほこりがたまりやすいので、定期的の実施ください。
- ・ あまりに強い力で掃除機を押し付けると、筐体外面に傷がつく可能性が有ります。

プロジェクタ投映口

乾いた柔らかい布（市販のメガネ拭き用のクロスやクリーニングペーパー）で優しく拭いてください。

[注意]

- ・ 投映口に対して必要以上の力を加えたり、堅い布や掃除機を使用すると故障の原因や投映品質の劣化に繋がります。

筐体部分

乾いた柔らかい布で優しく拭いてください。よごれがひどい場合は水を含ませて固く絞った布でていねいに拭きとった後、乾いた布で仕上げてください。

[注意]

- ・ 内部に、水分や異物が入らない様注意してください。

■ 著作権等について

- Microsoft、Microsoft Edge、Windows、Windows Media、Windows Server、PowerPoint、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標または商標です。
- Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標または商標です。
- Firefox は、Mozilla Foundation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

■ 仕様

分類		仕様
編集 WEB	デバイス管理台数	30 デバイス／編集 WEB
	対応ブラウザ	Firefox
編集 WEB 動作環境 (タブレット)	OS	Windows 10 Pro 64bit Windows 11 Pro 64bit
	CPU	Core-i3 以上 (Core-i5 以上を推奨)
	メモリ	4GB 以上 (8GB 以上を推奨)
	ディスク容量	SSD128GB 以上
	画面解像度	1920x1080、2160x1440 または 3000x2000
	表示スケール	画面解像度が 1920x1080 の場合 : 100% 画面解像度が 2160x1440 の場合 : 150% 画面解像度が 3000x2000 の場合 : 200%
デバイス	スケジュール数	24 個／デバイス
	休日カレンダー数	1 カレンダー／デバイス 60 休日／カレンダー 最大 2 年先まで表示
	システム連携	最大 16 点／デバイス (点数は接点数。株式会社 iND 製 Comm Assist-i4o4 に対応。接点信号は連続入力に対応。)
コンテンツ	コンテンツ数	24 コンテンツ／デバイス
	テキスト表示数	10 テキスト／コンテンツ
	テキスト表示パターン数	5 パターン／テキスト
	ピクトグラム対応フォーマット	JPEG、PNG
	ダイナミックサイン対応フォーマット	MP4、WebM
	ダイナミックサイン再生時間	最大 30 分 (30 分経過後は繰返し再生)
	音声対応フォーマット	MP3
インターフェース	コンテンツ配信	無線 LAN による配信 IEEE802.11 g/n/ac WPA-PSK(AES)、WPA2-PSK(AES)
投映サイズ		固定 (約 110 インチ)
投映面		床面のみ
外形寸法		本体 : W405.6mm×H855.2mm×D171.0mm 転倒防止板 : W510.0mm×H3.2mm×D289.0mm
質量		本体 (転倒防止板除く) : 約 19kg 転倒防止板 : 約 3.6kg
色		本体 : ホワイト 転倒防止板 : ブラック
設置方法		縦置きのみ (設置の際は必ず製品同梱の転倒防止板の取付必須)

分類	仕様
環境条件	<p>動作温度：5～30℃</p> <p>動作湿度：20～80%RH（結露なきこと）</p> <p>その他：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内仕様 （粉塵、腐食ガス、塩害、水気、湯気、火気、ほこり、油煙等なき場所） ・直射日光等強い光が当たる場所への設置は不可 （コンテンツが見えなくなる・見えにくくなる、内部温度上昇により故障の原因となる） ・振動、衝撃の印加がなきこと ・床に傾斜、歪みがなきこと （コンテンツの歪みの原因、製品の転倒による事故・故障の原因となる） ・本製品の天面、左右側面及び背面は壁から約 10cm 程度離すこと （製品内部が温度上昇し、異常動作や故障の原因となる）
騒音 （内蔵機器のファンなどの動作音）	<ul style="list-style-type: none"> ・平均 40dB 以下（前方 1m） ・最大 60dB 以下（前方 1m）
電源	AC100V、50/60Hz（D 種接地）
消費電力	約 310W 以下
停電補償	なし
ケンジントンロック	<p>あり</p> <p>（スロットサイズ 3mm×7mm、接続確認済みケンジントンロックは本資料「ご使用上のご注意」を参照）</p>
付属品	<ul style="list-style-type: none"> ・てらすガイドご案内 ×1 ・保証書 ×1 ・プロジェクタ用リモコン ×1 ・プロジェクタ用リモコン 単四電池（2 本） ×1 ・電源プラグ 3P-2P 変換アダプタ ×1